まるに至られ

第二部 補助艦に闘する三國

・総局旅行は之を三部

なすに決定し、右線技術事会配一

反蔣各派の

政治的意見相違

閣氏逡巡の一原因

「明治により」の発生」 五間主席

変通長する件、その他五國共第一部 華府條約の海軍休日

後等時代より第一委員會報告その

第一部巻水艦の最時使用に通の協定

はない時間に入ったが今次の前

項目は共に取門を配館

軍縮條約の形式

三部に分つて起草決定

き左の諸氏田雕した

信等新らしき機能が持近されるこ 一、整選洋艦の懸型開展問題 はいよく 大脳の歌に近づき最早、一、商船武装振展問題

分二十二日 頃間印となるであらう

葬られた我一

一提案

輕巡艦型制限

意見の概まるものなく未開

の主機能野際上特に草根の作成を設がれん事を影響した、若しその手間が手間取れば見むを得するその草葉を本書政府に打催し回説を得た上脈印の間反りに進む僧であるが、之が昌め春観全様は本代の草葉を本書政府に対し 前においては戦機解疾順印に先た

目的を以て可能なる限り木曜日(十七日)午後總會を開くことを了月曜(十四日)午後零時三十分より總會を開くこと並びに條約調

刷般 满日社印刷的

出發した、之が代表師園の庭切でのため十一日サマンプトンへ自け 五國協定の 不成立化爱

任外交交任次長

米大統領語る

私の

アメリカ全間の劈散にして観響におけて火が倒はロンドン會議におけ 私の任命は張勇臭氏の推翻 交部事務大長に任命された王山

- 一日の主席全權會議で決定

日軍縮條約に調印

ムミユニケ發表

か公表された『ロンドン十一日發電』十一日の主席全権會議後左のコムミユニケ

四代表間に行はれた倉装の結果につき報告を届した、尚ほ調の日せらるべきの推會調は本日午前十時三十分よりセントジェームス宮殿に開かれ調長マクドナルド

時度能した 【ロンドン十一日産電】取職会職 加奈陀代表歸國 専門委員會にて決定

『ロンドン十一日設雅』本日午後 の歌門委員會において補助戦の歓 巡洋艦 十十二二六十年年年

時間極級壁に電車協議をなし午飲氏は本日韓京せる蔣介石氏と

若槻全權 の歸朝

來る五月二日出發

時局解決を見ん

けふ來連の李思浩氏語る 派は依然不統一 一ケ月以内に

日には完了する見込が立つたりでと解け取職物教訓印が建くも廿二 メカッリカット 野船北野丸にイタリーのホーブルーの大きのでである五月二日ロンドン出観の日本来る五月二日ロンドン出観の日本 から乗船機関することに十一日 元 送職局長官山職職夫の職が代る 出書記官を出版せしめたが今後は は、一日だけは夏歌で東 殿日本 - バン、イタリー、プレツモロー全種、フランス、マルキン類問。アメ

英負擔輕減 二千五百萬磅

要らずの宣傳観だ、反解軍の弱 を会よ事を表示を基実に利用し やうとしてゐるから却々一對國 結の上中央に當ると云ふ事は難 かしからう、それに対器の不足 と云ふ事は難 かしからう、それに対器の不足 と云ふ事は難 では関軍ともに悩まされてゐる

『ロンドン十一日翌世』今度の 動の負擔観波を受けること」なっ た 自滅の外 あるまい、またやうにいはれてあるが、大たやうにいはれてあるが、大たっにいなれてあるが、大

大連に居 つて天津に渡り大連に居 つて天津に渡り

第一回會合

奉天派の 南京政府が起用 兩氏を

との関係配拠以来順民政府都内の一務合議で左の傾く決定競表された【南京十一日發電】中央と山西郡 奥斯が考醒されてゐたが本日の間

特別議會對策につき

と意中を適らした

だしてあるが楽して和何なを授献 りとし記載と事質を実き混ぜた解 次類があらうではないか、型に検 ではないか、型に検

はないやうである

山氏に住せたので歴氏さへ承認せと共に何る独目されてあるが、職と共に何る独目されてあるが、職

有能に見て今間、西山脈の神安殿が、西山脈の

を財化する、今日北方政際の一致 の存版を政策とは、先づ監督したのは監督したのは監督したのは監督の存在は関係を制度するとしても 力でなく財務の存在は関されと要替 を発きらる。としぐ者へである職び身 でなく財務は改和版の活品である。 のでなく財務は改和版の活品である。 のでなく財務は改和版の活品である。 のでなく財務は改和版の活品である。 のでなく財務は改和版の活品である。 のでなく財務は改和版の活品である。

へられる狂精を 関れず明日にも花来するが類く解れがいるるに改組設置を の関連山氏は依然激え

「魔女十二日景面」特別書館に控へ政府並びに興奮幹部屋

と取る情報もしい

臨時業務調查會 満鐵で新に組織 けさ、第一囘委員會を開催

三三九九零 時時時時 三二五三〇二〇二十十十十二〇二〇

瀨谷市助役 きのふ辭表提出 記者團に感想を語る

日本のでは、現代のでは、日本の 日本のでは、日本のでは 日本のでは、

内に赴任する 免本官、任内政 × 務才 てある 研有機が適用された事は注目され 側右において帯天戦から王家镇、 我 道 屷 華 國防上の各工場 設置契約締結か

た者を中央政府に必要としたは 受けした大第で一週間以内に社 受けした大第で一週間以内に社 一 一、講席は大體中央とす

東京十二日發電】十一日附続選 後二位動一等

職務院事務所に開会される智 交換に関する職務院施一同様を委 交換に関する職務院施一同様を委 で換に関する職務院施一同様を委 樞府精查委員會

一の場合は山東を放棄して

主力軍は徐州方面に

で各級交渉館を開催、小台派職 内で各級交渉館を開催、小台派職 内で各級交渉館を開催、小台派職 の件等につき協議する智 であるが民政黨では之に無し 、小台派開願は既定の知く方響 国體數低下を避ける、只特別委 員には大管接分に佐り開富で又 本舎調その他における疑言は出 来るだけ意薫する 支那飛行機に乗つたのは耐光機(は中國航空公園の水陸||新田側に乗り本日午後二時南京強国時上海にり本日中後二時南京強国時上海にの水陸||新田側に乗りたが、在支日本高速として 飛行機で上海へ重光代理公使 ▲黃質縣立師範學校生五十四名

與黨方針

三十年世帯第級を通過した 佛豫算案上院通過 協定として成立せんとす。

ンドン合語、ともかくも五國

大觀小觀

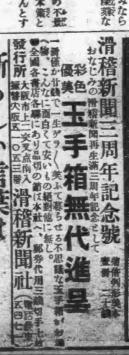
慰勞金決議市會 無効論起る 石本氏は贈與を辭退 歌の如く、直覧院には軍職の目的 英、佛、伊の協定が充分に成立 立せるは目出たし。 関する限り、海戦人権は完全に成すくなくとも日、英、米三國に

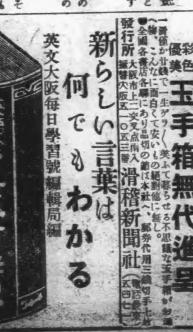
第七十八回の臨時最合に隠まんと

大阪市前區長頭湯北語四入 大阪市前區長頭湯北語四入 電影 400 英二八二七十 電影 400 英二八二七十

ず、賦内的にも重大、かつ関源な

順して常蔵策とを如何にせんとす 気に跳する政策、それも根本策と







獨實業團來支の目的

自轉車に手提い

の意見で十四日は個母木、賞田、小山、加藤、山桝。原(夫)作田七田階の密 勅選正式任命

定期船うらる丸 ・時かち開校式を奉行する由 ・中かち開校式を奉行する由 前七時半大連港外預後定

●薬助市氏(丁字屋主人) 十二日 ▲槐町茂氏(金州土木請負粟) 同

日支關稅案

▲厚建部氏(観度慶野部補) 今回 長春警察署より大連小過子警察 長春警察署より大連小過子警察

▲源田松三氏(関東塵事務官) ▲高権勇氏(正陸銀行常務)十二 **艮正一氏**(中央試驗所事務取

▲野原正雄氏(泰天郵便局長) 同 ★大內收多氏(第十二師團司令部 附配兵大佐)同上

自輸車間ロ本ライトベル

小病は愈る



――最近の館内聴覚者一日三十人前後で四月に入つま、 等。 第、五彩の微粒が日を浴びて聴ってゐる、

に物量さらに見える、一一難論の上に酸を伏た男の背に窓囃子を透して曇日のかに一人、こちらの間に一人と響の日の徒然に小説が難論を生職みしてゐる人等がくとも今まで襲り切つた知識神秘も強むといふもの、何時も高貴だつた大連圖書

してゐる人等が膨かに空神子の合即だった大連職書館もこの頃にあちら

春陽麗らか

(=)

の、未だ野橋を見せぬ鳴の工場と共に游石大鏡線の竪臓を思はしめるものがある。 『大阪十二日発電』 天孫紡織男女エー千名は全世野歌歌に黙撓し糸線を影響すべく総束を励める事を留めてたが、一方院川工場のストライキに参加せず戦闘して若らじて大懸実の類を吐かせてある男女のなったが、一方院川工場のストライキに参加せず戦闘して若らじて大懸実の類を吐かせてある男女のなったが、一方院川工場のストライキに参加せず戦闘して若らじて大懸実の類を吐かせてある男女のなったが、一方院川工場の表別ではある。

長尾社長に强硬要求提出 隅田工場争議團、代表を送って ある

は代表五十名は大會將會後協議の 成行は腕る重大視されてるる 「東京十二日發電」鏡誘院田工場 は寒、神戸監察所に代表を送って を を発見力を引き大いに頻繁を撃 表は十二日東京翌西下した。かく を発見大會を開き大いに頻繁を撃 表は十二日東京翌西下した。かく を発見大會を開き大いに頻繁を撃 表は十二日東京翌西下した。かく で会社使変遣は極度に駆張しその は代表五十名は大會將會後協議の 成行は腕る重大視されてるる 機械徒らに廻轉

「東京十二日愛電』十一日終日從。て來た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十二日愛電』十一日終日從。て來た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十二日愛電』十一日終日從。 「東京十二日愛電』十一日終日で、 「東京十二日愛電』十一日終日で、 「東京十二日愛電』十一日終日で、 「東京十二日愛電』十一日終日で、 「東京十二日で、 「東京十二日で 「東京十二日で 「東京十二日で 「東京十二日で 強硬を加へて來たと

【東京十二日愛電】去る十日成 爭議團支持 委員會に加入無産共同闘争

满

銀をの数千五百名に塗しこもんとを開始した、一方就築員代表五十を開始した、一方就築員代表五十

よれば長尾蟾紡社長は昨夜谷工場【東京十二日發電】内務省漕報に 長尾社長 連支部新幹事

要工側の要求は継てこれを跳れつ 工側の要求は継てこれを跳れつ

能率極度に下る

愈る隅田工場怠業状態

同時争機制が成立した

英國汽船

遂に沈没

遠足會 島山麓 第二回の遠い

たことは本紙朝代既報の如くであるが結束してストライキを敢行し

行び総日ピクニック類分にひたらといる態尚、また観収観定などを 足術を開

用してこの職局を打破せんとし、では安那人に代ふるに朝鮮人を使では安那人に代ふるに朝鮮人を使

値下△

社職の健歩通識を緊駆するとと、大日まで六日間、健歩週間を作り大日まで六日間、健歩週間を作り

なつた

仁川に直航

十二日大遠入港大鴻丸にてこれが 交渉委員二名を派遣したと稱され るたので、大連丸入港と共に 事實験いでます、この船の係り の洗濯屋もさういつてるました 委員の二名はこの本點に乗る襟 に云つてるましたが直ちに朝鮮 に対くべく無事丸で仕川に会行 したそうです

鈴木吳服店

靴用スニテ 品製新威廉の界版 ムコブーレク底 倍三の来從力久職

種二黑白

ランニング靴

皮製、グツク製

合ひ 競快で強い

A 第四回第八大當師 中九平 中和五年四月十二日 大連市浪速町 大連市浪速町

職人を雇ひに

が 第0込むやうになったので、 数 とうと物道状とに一臓陽連がある ものと見られ大連髪では徹底的数 青島洗濯業委員

貯水池の堤防決潰し

耕地家屋浸水す

朝鮮全羅北道金堤郡の椿事

贈賄被疑、

建築設計師收容さる 官有土地事件に絡み

・ また 教容された大連民政器土地係中原常 大郎及び田中接崎等と総括 中原常 大郎及び田中接崎等と総括 (正上る勝脚を行った事質が凝散して上る勝脚を行った事質が凝散して上る勝脚を行った事質が凝散して

損害三萬圓內外

民政署員を装ひ

金銭を恐喝

圖太い

なか 劇場や映畵館の改築命令 一出な

本年二月被鼠は今天連の民政署は本年二月被鼠以来天連の民政署は本年二月被鼠以来天連の民政署は本年二月被鼠以来天連の民政署は本年二月被鼠以来天連の民政署

解氷期に入り發令を鶴首さる

大学事 が演ぜられてゐるのに刺戯され、益々當地常設館ののに刺戯され、益々當地常設館の に離我し、正月販製に間に合せた は、既に騰水期も閉迫してゐること」て一日も早く憂命を待ち工事 と」て一日も早く憂命を待ち工事 しても何れ

空の珍客

初生雛

一殺してやる」と

脅迫狀頻り

大連案内社に舞ひ込んで

社主、大連署へ保護願

感じ、大連署司法係に保護

電域館の如きは関東感に野いの都合とは云へ解が期が到本 の都合とは云へ解が期が到本 の都合とは云へ解が期が到本 豫定の してる

全國新聞記者大會

流行の尖端をゆく適品が豐富に新着いたしました

齎

"

巴里から

といふ希望を有してゐる、殊に「ら程の好い者を演拔して 部で光治二、同巡査部長坂上 部の爾氏は十二日出版あり にて一ヶ月の豫定で内池にお 、右は東宮緑集の用物を が、右は東宮緑集の用物を が、右は東宮緑集の用物を が、右は東宮緑集の用物を は、 発行と募集へ 関東
歴史

小崎子響の佐藤州東が統知し、か の鷹草小優店に起き煙草小優免許 の鷹草小優店に起き煙草小優免許

おて複音中であつたところ十一日 市内小崎・宏海銀において愛見速 増した、餘野蔵と現はれる職き 坐洲の老虎丸 國新聞記者大會を開催すると り五月十四日まで曹洞宗大本山永 を機會に來る廿八、廿九日兩日全 を機會に來る廿八、廿九日兩日全

度十分)の地感においてガスのたり要別したが、次の沸削を待つて 自力で離別十日朝高輝に入港の上 にないと、右の冒十二日朝富地海海 ないと、右の冒十二日朝富地海海 ないと、右の冒十二日朝富地海海 順船長郷勝衛氏)は九日朝七 大汽所有老虎丸(三千三百二) 理(東經十三帝四十八分北韓十二七イツグ南コウ・タオのオノー 天后宮春季大祭 市内 黒地須町天居宮では來る廿日より 三日間繁学大祭を執行するが、當

の た横井殉散巡査部長の遺骨は親戚 なる市内伊勢町一〇五野田市郎氏 なる市内伊勢町一〇五野田市郎氏 育列車で大連に置いたが、十三日 大穂のそらる丸で實父の來連する をまち郷里梶本へ 属子に迎えたが次女節也優と結子が一次一度。 三星洋行主 荷井殉職部長遺骨

御座いますからお試み下され郷獲得のあるとます。

北塚獲特のお安いお値段で 無塚では、またのでは、これのでは

村島郡人會 佐質縣杵島郡人會では十三日午後六時より浪遊町カフエーコンパルに於て奉季大會を開催すると、會費二関當日 午後七時から第三回生徒の入所式 大廣場青訓入所式

意するところあったメ 駅入港のあとらんちつく丸船長西 駅であるとらんちつく丸船長西 船は昨夕老線山神において天神丸 とすれ違ったが同船は何等沈没船 とすれ違ったが同船は何等沈没船 勤进内四丁目 **张医医六三卷**

一般市民の参加を戦災すると ころ天聊丸よりの無電によると影響は関連せる小融機能らしきものを發見したが航路に當り危触であると海移殿では左の冒を続行船板に注意するところあつたが、十二日早 老鐵山燈臺沖 十一日午 と 一番 によると 老 更新しました是非一度

連大

泰華楼菜館

兒制限 足にシックリ合ひ 大線の新製品 ラグビー 輕快で ランニング用 ゴム付き マラソン をラソン川 用靴 足袋 及び紐付 難くて張い経濟的 運動用

過ぐる年の十一月御客様の権利と鬼して返品返金自由を宣言發表して多大の御賞讃を受け続いて十二月初めに開店二十五ケ年間の一切の舊慣を斷ち切り背水の陣を布にて来ましたが其後の營業は私共の期待して居りました以上に好成績にて賣上額は日の日と増進して來ました。是は私共の期待して居りました以上に好成績にて賣上額は日の日と増進して來ました是れも一般復客様の多大なる御援助の結果と堅く信じて感謝して居ります今後も一層卒先して品質を活さずに物價を低落せしめ一般復客様に出來して居ります今後も一層卒先して品質を活さずに物價を低落せしめ一般復客様に出來して居ります今後も一層卒先して品質を活さずに物價を低落せしめ一般復客様に出來得る張り多く奉仕する事が度人としての弊店の一大使命であることを自覺して基本質等の方を致しますから相不變復見立の程を御風致ます

三日より 母が愛見の出世の爲めに

金沙。羽二重。紬の。日傘。各一門九十五銭書書。友禪もよう。新柄物多種質は安價品は流行 シテ仕入れたる崇新なるもの 着

ムマリ、ミット、ラケツ 二十日まで

圆四三七九 七五四三量

學生諸君にとつて儒ましい試験の三月も過ぎて たとへがカーへと背にしみる春の間の加減でな 今は新郷期の四月、ほつと一意吐いたところだ 安東七道溝に 理想的の運動場 を解すると、 一を解すると、 でを解するとので、 でを解すると、 でを解するが、 最近奇様にも大連案内眦を でで、 をでいている。 ででは、 でで

も死なずに安徽したと を発生したと を発生した を発生したと を発生したと を発生したと を発生した を発生し を発生した を発生し を発生し

ひ出てるるジゴマ式の事件が 大連署では 東面に 商夏敵から糸の であるものと読んであるが

高くして大喜びである

旅客飛行機にこれはまた砂

幅岡から五百羽

一羽も死なず

路に関係、管理運動につとめてる。 五月初旬第一期工事に着手 工費八千百圓で 空類も非常によって、動地は七道 手することよなった、動地は七道 所所織苗圏の苗を移殖しその後に 関係で、同所は地面も平 ので、同所は地面も平 ので、同所は地面も平 ので、同所は地面も平 ので、同所は地面も平 ので、同所は地面も平

社会中職したビラを市中に ででは、 でで

洋脈がが りは

るが近く寄附金夢蝦その他具體的 氏の銅像建設について計畫中であ 市民射撃會 銅像建設計畫家有志聞牧相生氏の大連影響

中野五寨師の禪話會は

手嶋本社記者結婚 薬久太郎剛氏夫妻の媒妁により體 要人就で墨像の典を擧げ、十九日 要大説で墨像の典を擧げ、十九日 要大説で墨像の典を擧げ、十九日

とねそべつてゐた。 とれぞべつてゐた。 と相不郎の眼に映る。 と相不郎の眼に映る。

では、床側の違い から継ばしごで下りなから継ばしごで下りな

もうすつかり結婚

清重耶・誠しかねた態望に、つ「ウーム、まつたくからして見る

かい?」

だったねえ」

かるくトンと切廬の二重数を踏

譚

(80)

東の深が出みかける第一年の深が出みかける第一年の深が出みかける第一年でもない。

屋の中点には切臓、その切臓にカギヤマン張りの一角から、サッとおちかかるが唯一のたよりは、部の中点には対し、部の中点には対して、部の中点には対して、部の中点には対して、対して、対して、対して、対して、対して

清五郎、暗中にいきなりお似へ

<u>OB</u>

なし同夜は旅順昭和賦に於ける本なし同夜は旅順昭和賦に於ける本を得ひ闢京するととなった、今夜を得ひ闢京するととなった、今夜を得ひ闢立ての復意とする「ラデオ

いどみかかつた。

大月活で一帯改め三代目祭良丸をやると 言へば 常継座も負

二萬器の外側を足で踏むと、

寮の秘密(III)

いれれたら

しく、鈍屑

日本少女歌劇

で審席の掛合ひみたやりだ▲ロのよくないのがその内に安来配もやると中壁を入れると興奮で演響館や演響館があれた手だ」▲が「それなら他が方が先手だ」▲

九日より

監督高見貞御

十五日に來連

ればまた奇様な悪も離職も盛くが、 と、見る館かな歴数の、しか しに出てゆくお似の後変を見渡り やんはり掘り返した手先のぬく 逸りをかたづ

漫談ご映畵の夕

讀者優待割引券

階上 八十錢 階下 六十銭

満洲日報社

温濃町市場內

· 村商店

「おこと、ちゃアー刻もはやく」「おこの通りよ、ちいつとわいてお覧の通りよ、ちいつとわいてとこをあけてお覧の申したいのさ」をあけてお覧の申したいのさ」 てもの、どうされやうとかまはな アどうでお前さんにあづけた身體

アッと登明順を吹消してしまふ と、際くほのじらんで来た鴫の光 と、際くほのじらんで来た鴫の光 が、カラリとひいた歌똃の一案條 パッタリ天窓のギヤマン張りが離 はれると戯の陰になつてしまつた はれると戯の陰になつてしまった。 てあるのかねえ」お他の手がスクと

漫談で映畵の夕 讀者優待割引券

飚上八小銭 階下 太十銭 滿洲日報社

氣持ちのよい程早い配達 奥樣方 らず四五六六番へ……お魚の御用命は多少に拘 イにお魚乗せて ?

たっと大郎に似の離れへ手をや い。あたしれてたかしら」 を見聞いた。 なしい。あたしれてたかしら」 かって開く、と、下からはぶきみかつて開く、と、下からはぶきみ

なでさす」 つき音覧住まつくらが で、下りるなら此處からでさア しかも師匠、この部屋は外から見 りやア濫骸もあり窓もあることに なつてみるが、御覧の通りだ、明 りとりは天窓からの一筋。それも りとりは天窓からの一筋。それも

ラコヨ四五六七八九十二三五古古 第三回南日勝綱本戦(勝三回目)相先先番 -[9]

傷映作特社ーヤーメンイウドルーゴ・ロトメ 演主旗イーボカツマイメ・氏イロ・スルーヤチ 刀を拔いて 帝都復興祭 0 大公開制





で人気を呼んでるる大辻司郎はいで人気を呼んでるる大辻司郎はいばれた女あり」の映響解説と強談 た【質質は大レヴウの **伎座に於て開演する** 五日入港の奉天丸 漫談會 八氣集ま の上海の脈雀

粉しュース なして顧客に對し議め明日から一週間

講談(快男子終編第四席)大 東亜キネマ革新現代コスデリ 東亜キネマ斯代劇 東亜キネマ斯代劇 今 週は特別御観賞料を頂きます 一次週封切連續的更新の互彈— 一次週封切連續的更新の互彈—

一、命短し簡セーノー、命短し簡セーノー、命短し簡セーノース社特作品 地々に女ありま 強 に女あり ま 演

十日より映畵と漫談の十日より映畵と漫談の モダン・ガールはお化じやな各撮影所内證噺 談

七日上り東亚キネマ直湾更新特面に大泉行でオテキへキした面にい新しい大泉観楽の名番組い新しい大泉観楽の名番組の名 羅門光三郎 デルボースデール

●開演時間●養間… 密車 ター・一次の大大・一体に

部为宗 基山純之輔•松林滑三郎特別出演 基山純之輔•松林滑三郎特別出演 を迎ふ再びこの後で ユニヴァーサル社特作人情喜園 エディレオナード氏主演 ス 調 の 小 徑 コニヴァーサル社特作モダン喜劇ローラ・ラ・アラント頓主演・大橋座・劇画 袂別公済

ラブオ

日午後六時廿三分

图

四 ◆ 大岡経章・鹿島場之助 ・ 林尾文人・秋岡美代子・ ・ 保育 山口哲平 ・ 保育 山口哲平 ・ 保育 一 の と 製 ・ 大人娘巴白波を遙かに凌く興味超 ・ 大の殊玉篇 ・ 大の殊玉篇 ・ 大の殊玉篇 ・ 大人娘巴白波を遙かに凌く興味超 ・ 大人娘巴白波を遙かに凌く興味超 ・ 大子、千代田綾子主演 大連人記者の中心になった大連人記者の中心になった。神殿二世の名籍を標別で映画の書籍を表記した明日を記るといる。

出てあるが安心が出来ず『アスフ 出てあるが安心が出来ず『アスフ

が頻りに傳へられてゐる▲豫告は

高したが、館主の洋脈的 は主の洋脈的

濟生醫院 兒** - オ会は軍淮に裡の聲名な的人殺 命 市川右太循門

性

(版) (版) (版)

沙尿生殖霉病

・大連三冠町二・一電話七八六七

・日延べ 資主 明傳木鈴 代絹中出

L

用



てして水類命用御の品食飲帶携他其ト ッケスバ

今は花!

成程「宅の店」は便利だ

酒 き佳 き 5 美 0

池田小見科門醫院大連市西廣場西入る電車前

電話六三六五業

て御座ひます テッ ツブドビー ●お相手もの ーカステー デ Ľ フ (ハム 横し肉) (いわし油波) 一年香費 (牛乳より製し酒の肴に好適品) (玉蔥入タ、中肉) (同薄切乾肉) 煮 Ba

外美しい菓子種々

御撰擇を待つて居ります

ンテ

(農な味と香と塩素の油)

グオフキング・マ ◎甘いリキュー類……では玉子入プランデー ◎葡萄酒(白赤)… ◎ブランデー 品各種 各房、 其外老若男女何人にもむく花見酒は山積し チヱリーブランデー、クリムドカ・オ・ドム タリーベルモットもお口に適ひます ト瓶の各種 マラスチノ・キュラソー。マンドリン・ペツ ーミントの類御婦人向に適します。 へネツシーの三星、四十年、 マンロー外大瓶又はポケツーには英國マンロー社のキン の三星、四十年、七十年のには佛國デレマイン社の三 には佛國ランド社の特醸

ク

へ右に同様のもの)

イガリーブオイルに漬たもの語合せ

1

インスポー

(野菜のサラダ (豆とブタの煮込もの) (七面鳥といるのゼリー費)

綴ちやんのお花見是非必要品 ドロップ瓶入 國ジャコブ社の 西ネツスル社の ビスケット罐入 チョコレート袋入 テー社の 用紙包も新着 (甘味過からずお小供業) 本場の英國製で赤白色

ラ フヤオビ チ ンス ア グ (様、パインアラブル) (魚を燻してオイル) (露國の魚子) (鮪のオリープオイル流) (骨抜きの燻製) イワシの顕帝)

花あれざも酒なし

酒! 肴! (昔人の詞) 大山通

東京風

肴 (のも地内) 5 酒 見 花 お お 0

〇 日 ◎清凉飲料水 同 平野水 リボン印 シトロン 黒ビール 黒ビール う 若 鰹 サツボロ 本 酒

味 * 牛し 日 0 7 IJ 3 0 付 き 0 大 昆 ò ば 出海海 時 和 布 苔煑漬煑ジム 漬 漬 遺 鱧 蛤 8 か 子

果饅頭どら焼炸 ほ牛鮎む 宅謹製の ツボンスー ほっまご L 肉 す 天茸る か附 2 = わ味め き の野 # 麩辛ほ 札 焚漬こ蛤 プ付ス羅漬ど 干生 こ菜養 う養 葉葉 子子

世界各國の銀暴落對策

銀の輸入に對し高率な課稅

○ 耐してインドが震算案は去る ・ 間題のインドで震算案は去る ・ 間題のインドで震算案は去る ・ に付四丁ンナ(目下の相場にて を傾動二割二分に相當)と、銀製 ・ まれてゐる。但一再歐出の場合は ・ ないである。但一再歐出の場合は ・ はの場合は ・ になってゐる。 ・ になってゐる。 ・ になってゐる。 ・ になってゐる。

対策 | 三十萬オンス、差別七千百五十萬 | 株人高に比し非常な減少である。 | と議入増加のためである。 | これ、一大銀滑豊國である、即ち左の通 値に暴露したのは、右の課稅案が | 大一、大の一、 | 一、五〇〇 | 七十九百入十萬オンス、職出入百は | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬才ンス、職出入百は | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬才ンス | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬才ンス | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬才ンス | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬才ンス | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬才 | 七十九百入十萬才之 | 大一、九〇〇 | 七十九百入十萬 | 七十九百入十二十五 | 七十九百入十五 | 七十九百入 | 七十五入 | 七十九百入 | 七十五入 | 七十九百入 | 七十五入 | 七十九百入 | 七十五入 | 七十九百入 | 七十九百入 | 七十九百入 | 七十九百入 | 七十九百入 | 七十五入 | 七十五入

五

大連における

る經濟機關として存立の武義を有去においても五品は補別の有要な

したのである

證券市場の考察

五品の創立から

現在までの業績

00---

九百

七

+

取引高減少

本 三萬一七十八曜に比し約一二% 三萬一七十八曜に比し約一二% 方の出疆り増加を排除してあるが 相場が依然奥地高商談見込瀬から 大手線が手燃へてあるので相場の 大手線が手燃へてあるので相場の ものと観てるる 昨年末現在

三、夾心子農區

大連民政署殖憲主任

寺

屯氏談

これは整子窩臓の大の瞬前にある。 これは整子窩臓の大の瞬前に出すないが文脈の煩増で、かかに調ぎないが文脈の煩増で、かかに調ぎないが文脈の煩増で、かかに関ぎないが文脈の煩増で、かからになつてゐるが既に強執されて

オンスの純糖入となつてゐる、尤 も外に政府の鎖液し銀貨の輸出が 二千百十萬オンスある、この大糠 二月上旬に銀相場が有史以來の安 になつたので、その影響は大きい 一個に暴駕したのは、右の課稅案が を選ばれる。 時間にからか、となるものとする。 を主なるものとする。 を主なるものとない。 を主ない。 をにきない。 をは、 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにきない。 をにない。 をにきない。 をにきなない。 をにもない。

・ 地 としてあるのに戦闘となってき道やとしてない場所には戦か難いたのいないをなったといるのに戦闘をないが、 かいる先列には戦か難いたのいないをない場所のみを開拓しは戦がをしてある朝鮮人の水理事業には現在してある朝鮮人の水理事業には現在一千町歩いのである。 とするも二百戸の移出を開拓し地職には現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは現在一千町歩いは、 がに外安が多いので前者 物に外安が多いので前者 がに外安が多いので前者 を民襲戦を考べてある人 を民襲戦を考べてある人 を民襲戦を考べてある人 を民襲戦を考べてある人 でもがらば付期間の でもがらばして二十年 くすることが出來れば

車及び株式監管車を示せば左の如り計算の昨年下代期に至るまでの対益金、網込費本金に繋する利益 高橋正隆学2次 合種の結婚式を挙行する 0

利益率 配當

行ふとのことで株主等

合現定 株 新 新 新 引 新 引 新 引 密 引 密

如城原なる御馬では、

に吊慰査部 候り板兹且井

水原小児科醫院

所養取 發

御職體を撤迎致します 福 福豐東

等形交換高、十二日) 全 1、1121枚 基层金 10個四 全 1、1121枚 基层金 10個四 企 即

ヒスイは一定の相場が無いのとよく 見分ける方が至つて少くない故買へ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ

勝河

紫檀細工 **象牙雀牌**

大連市山縣通五番地 の非

交涉經過報告

来たる等ありて之に難しては見本来たる等ありて之に難しては見本 歌に窮めつゝありて際が神益する

魚の見本及び一貫車送備を申込みを行ひたる結果其後総方配とり動

(四)

柞蠶製絲法

0

試驗頗る好成績

製品は生糸の三倍の價格

引續き井上博士研究

検査續行

沙票受渡減少

である、受護問にして、これを三月二十八 日限に比すると三十三萬國の被少である、受護問題を三十三萬國の被少である、受護問題を三十三萬國の被少である、受護問題を同じた十九國五十銭であった、主なる手口を示せばなの如し〈里位千國〉 ● 東永茂一大〇、總泰四六 ● 東永茂一大〇、總泰四六 ● 東永茂一大〇、總泰四六 ● 東永茂一大〇、總泰四六 ● 東永茂一大〇、總泰四六 ○ 東東國二〇〇、三妻五二〇 ○ 三井一〇〇、三妻五二〇 を強むることは鬼かく 心が難り安い土地院にて 心が難り安い土地院にて る。曾て奉天で動脈公司

各品平

のる の国出は八萬六千 で操業工場は で保護工場は

出来高時時

銀對金 統30 統30

12120 132

MES

土

1型、00

大阪棉花

経替相接 会員留比公分一 特別直請 会留比。公子 特別直請 会留比。公子

| 東州院刊組合、大連県協和会権組合権加による

五品大株主等

本 時期となりでは一般消費を ・ 職職となりで調査も本権の を要と共に一時就職暴激を動ねた魚 ・ 強調となりで調査を動れた魚 ・ た だいでいる。 ・ では本月初頭より漸大強調を示し を動に似したる感あるも前配の に なりては一般消費を ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 ・ でる。

職事や勝事で農事所事を を、高等百姓とは会社の を、高等百姓とは会社の を、高等百姓とは会社の を、高等百姓とは会社の

朝鮮向け満洲

木谷紫那理事に會見し蒙安に闘する人様記委五品取別所整理に関する大様記会、小様に、一日午前十一時から

本年は増加の見込み

当市は不變

大連農事會社

の農區視察

取新[引 杂六

六五四六五四六五四六五四 月月月月月月月月月月月月 四限服 股限限 段服服 限服服

奥地市况(計圖)

発養を表現を表現である。

借れて四八話電

修繕も致します 信用ある

木皮和

TOKUTAICO., LTD

公債社債株式賣買

今日の 市 相場 沂

機械売も殴り貸されてあ も機をたるものである● も機をたるものである●

10年20 05年20 05年21 05年21

展展展

月月月月月月月月前一節前11500

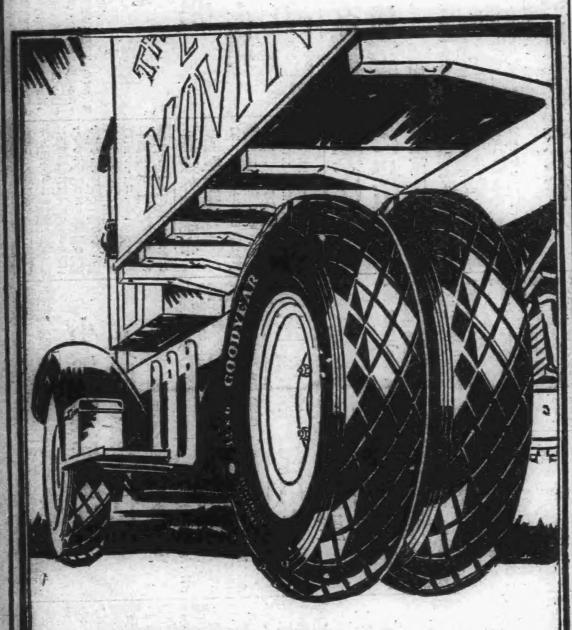
三七三五〇



邦文タイプ

界の革命(青編真の時代は過ぎ

資本金



トラック所有者は何故に他の如何なるタイヤーよりもグッド イヤータイヤーを選ぶか……それは全面の菱形によって種々 の障害を防ぎ索引力强大にして進行安全耐久力の絕大なる事 て且最極端的である所以であります

共タイヤーの實質に於ては斯界最大の名があります

ゲッドイヤータイヤーチューブゴムベルト及同数品

代理店

門專.兒幼.兒乳 區車電町沒作市區大 番九五八回話電



井醫院

宗像主

支店所在地 意州、曹峰、曹林、张明、木寨阁、安原、明藤縣、公主的

振替(大連)三三〇番電話(代表)四二二一番



即

東亞印刷餘大遠支店

大連市近江町

紀

九大

四大

上、運送、自動車 一个一番地

喜營

野商

もちょく明るく電気がお提品を済事呼



東京電氣株式會社

上海臨時法院

F

治廢の實質的成果

休日協定に

佛伊は留保承認

三十一年以降は休止

足して居ることは、結局時代から一われらの日常生活をよるのの、無批判的に、それに満一類化せんととを興ま

ラルな環境に悪まれてゐるとはい

二國協定によって 經費節減廿五億弗 米國のみでも十億弗

とに開発権目に就て設明あり三時二十分金子委員長より政府(職の退歴) を求めたる後間査委員のみにて協 を求めたる後間査委員のみにて協 国は來る十七日午後一時半より 再見りし 更に懲務的監問の を発したが、大

通常議會に提出 内相、大衆黨に言明

全日本婦選大會

電車 (東京十二日 要電) 経、歌同歌・歌音・ では 登場人 歌歌後媛の下に来る 十七日午後一時から神宮外遊日本青年館に第一回全日本婦歌大照を開き全國同志五百名が興まり編歌歌の氣勢をあげると

正の眞目能達成に努めると云ふに一、買收行為二、運動費過多二、運動費過多

興安屯墾地に 一大市街

洮索沿線

鐡道工事は近く續行

濟南事件に鑑みて 拉爾、牙克石を観察、米哈の豫定でがの原気域の大家ライタ、トボッ 交別館から伝連整備士が途中まで

大通民政警覧内谷小學校長、公歌 タウン

『東京十二日發電』中央駿郯紹介 内都省社会局に於て開会。一、顧 民地に國家紹介所を設くる事、以 民地に國家紹介所を設くる事、以

生命財産を保護すべし」との秘密命令を殺したとはつて全軍に難し「今後職械機大と共に外國人秩に日本人の名を以って全軍に難し「今後職械機大と共に外國人秩に日本人の名を以って全軍に難し「今後職械機大と共に外國人秩に日本人の名を以って全職を制作した。

稲分所の設置

馮氏が密令

小學、堂長會議 米電力界巨星

小會派 共同一 無所屬は 權能行使

朝野兩黨に申合手交

王、胡兩氏起用と み新開増にも抱らず商沢振はず且島の戦する税金その他の貨船に苦

られる状態だといふ 0

產課調查 | (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (*

蔡運升氏赴哈

地は苛税に惱む 借り受けるととゝなつてゐるが之一氏は十一日聚哈した

北浦ペス 豫防

國際聯盟委員を派遣 **党長曾義は十六日沙河ロ小學校に** 領事)同上 (哈爾賓フランス) 四事)同上

視祭團一行廿五名 出來高{銀灣帝 三萬順

九五三一五六一岁 九不四八七四不 四 九〇八八 八 〇四〇四 〇申〇〇〇〇申 下 後 場 引

食料品部門

引割コーヒ

道

中豆豆信 株式(震) 不九〇後 七七 六八場 四八 三七引 〇〇申〇〇 OMILI

湯崗子淵

最適所

女く御利用あらん事を動きたべく 倒利用あらん事を 耐力 はいまり として ほうだい かんして ほうがい かんして 使過 対域 の 冷寒にして 快適 対域 いっぱい かんしょう

地下室。

模擬店、辨常、井、飲料等特別勉强 高、玉突、ピンボン、麻雀等模業具完備 魚、玉突、ピンボン、麻雀等模業具完備 が、玉突、ピンボン、麻雀等模業具完備

井上版相より日支貿品の現状並びち置れてるた事等を詳細に客域し

する件につき十三日的歌するため、 『ボンベー十一日後電』 姚英不服 佐選斯に連日都町中のガンデー氏 佐選斯に連日都町中のガンデー氏 商を監視が國綿布

奉派の

對蔣態度

原則

として依然中立

時局關係上一般から相當重察視さ は東北との連繫を密接にし反蔣武 会氏、王隆家氏等一流人物の政府 くの如き大物を入れることは雷初 より標榜してゐる中立の手前蔣介。 まり標榜してゐる中立の手前蔣介。 『宝天特電十二日登』東北側の 地震王家復氏を外交大長に、胡莽 地震王家復氏を外交大長に、胡莽 地震王家復氏を外交大長に、胡莽 地震工家復氏を外交大長に、胡莽 時局關係上一般から相當重要調さ れてあるが、約二週間前蔣介石氏 れてあるが、約二週間前蔣介石氏 れてあるが、約二週間前蔣介石氏 れてあるが、約二週間前蔣介石氏 は東北との連繫を密接にし反蔣憲 に、王臨家氏等一流人物の政府 の氣勢を殺ぐため張孝惠氏、王臨 の気勢を殺じたが、張國良氏はか

同志五百名が會合 内務大臣の諮問に答明する事に決て更に今一度特別委員會を開催し

とに同意した

「ロンドンナー日發電」取締協定
とに同意した

「ロンドンナー日發電」取締協定
をは、しまった、即もワシントン解析に
来 依り與へられたる一九二七年より
来 依り與へられたる一九二七年より
本 依り與へられたる一九二七年より
一 古真鳴の歌遊椒は 依然之を保留す
一 ること、し三十一年以降三十六年
一 ること、し三十一年以降三十六年
一 ること、し三十一年以降三十六年
一 ること、し三十一年以降三十六年
一 ること、し三十一年以降三十六年
一 おけは日英米同様之を休止するこ
で だけは日英米同様之を休止するこ
で だけは日英米同様之を休止するこ

日支關稅協定の

樞府精查委員會

日本人保護を

究のためジュネーヴ國際聯盟衛生 「ハルビン特徴十二日**登**」 周柳的

東京十二日漫電』 米國ギャラッティ信託 無計 殿社長ウオーカー氏 は同じく職社長のヒーパート氏同 作十二日の漫間丸で来朝帝関ホテルに入った、電力界の互践で今後

米製鐵會社合同

ン郷校郷管金融の合併彩確定

の管轄に移したことを意味するも

一、日本人を被告として支那人を一つ、日本人間の系融 とし第三個人を

たる上海館影師門を回放すること をお上海館影師門を回放すること をおいたよって支那は多年の報道を をおって、上海交は支那を一般に成功したが、それは登場を をおって、上海交は支那を一般に対することを をおってないこととを意味するものでないことはが観事を一般に対する一般に対するもので なってないことはが観響を一般に対するとはが、 であったとなが、後来上海会には を変が、それは登場である、管理を である、管理を受ける。 を変が、を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、を表して、 を変が、 を変が、

本人、首脳戦事一人、戦事一人、 を 大人、民権判事十人を置き、高等 大人、民権判事十人を置き、高等 大人、民権判事十人を置き、高等 大人、民権判事十人を置き、高等

め幹部を傾しを変成する歌

市に建築成所を取り中等駅検売知 なるが厳層、炭質の成職を使て数 である、領屯製等燃準作悪氏は 中型に域、機震計量のもと 地理を対象を使用をは 中である。同立製等燃準作悪氏は 中である。同立製等燃準作悪氏は

に東北政治委員会の表験を終て戦 地たる国仕業国、札養特別王族 地たる国仕業国、札養特別王族 かの反繁が常然理るだらうと見られてある、漁衆線職一の市場たる 中一域子一は屯野を開駐すべく は屯野の手がない。これには剛王 は屯野の手がはない。これには剛王 は屯野の手 新護州領事より神戸總領事に発館を命ぜられた陸末撤氏は十二日出版権には十二日出版を記された陸末撤氏は十二日出版をできない。

| | 原文特電十二日登]| 昭和数郷所 | 東京特電十二日登]| 昭和数郷所 副鳥昭和專務赴連

本義儀郵便局長 水田縣秋田市保戸野等常高等 小學校訓導 八木様雄大郎 世陽東州小學校訓導 八木様雄大郎 開東 聽解令(十一日附)

短、 ・ 大豆(裸物・七)七) ・ 大豆(裸物・七)七) ・ 大豆(裸物・七)七) ・ 大豆(裸物・七) 1 ・ 田来高 六十車 ・ 田来高 二千枚 ・ 田来不申 HIOII OIIIIIII |公司

納糸布、麥粉(出來不申) 納糸布、麥粉(出來不申) 棚糸布、麥粉(出來不申) 商 東二八六一〇

の御用命は

荒藤軍家武田田 永部 矢井原 京武田田 永部 矢井原 京武田田 水部 矢井 原マシャ う代秋スクウシャキ サスノ た子野ミラタナエヌ 芳エエ

命の程を御願致します本年も相變らず多少にかかわらず

疊材料一式

一定期後場內里位绩) 一時中 公司 1三厘 1岩區 一時中 公司 1三厘 1岩區 三時中 公司 1三厘 1岩區 三時中 公司 1三厘 1岩區 三時中 公司 1三厘 1岩區

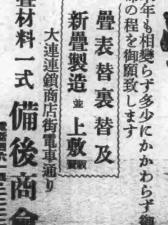
---茶 店

リプトン紅茶 ウーロン茶 レモンテイー S&W 7 7 會社製









野

昭和五年三月十九日
題は當所に於て代理處辨可仕此段廣告候と相成候につき同氏に開する一切の法律問と相成候につき同氏に開する一切の法律問 學學工士士

勇

●夜間部 時間貨練習 車講習所

大連自動車 精刑第一種智は最も多し

東京海南東海南西山東京海南 中村富雄·尚店 中村富雄·尚店

安全剃刀・多のであると

十一日發励國の途についた、後任

【北平十一日發電】財変スエー

駐支瑞典公使歸國

資本金十億額の大便政が生れ

ものは壁柱壁生等の聯絡を「近民家六十一戸に眺し四月末限り」時から在華新聞通数菱につかせそのテュータ」ら開工することしなってゐるが附一古任所清濂公所長

関であるが被事の制度はそれと多度なるものは現に文部省でも各大度なるものは現に文部省でも各大

てはその成績、性質等一切を熟

市内字給町東本願寺では婦人會主管院長の「流産に就て」際永主任との「信仰と生活」と題する講演會の「信仰と生活」と題する講演會の「信仰と生活」と題する講演會

所狭きまでに能られ、小、中學校は 関係のため脱した数山警察 が、地方事物所實際會、各新配は が、地方事物所可能。 頗る盛儀をきはむ

能はず吾人は弦に君が偉勵を體一中趣生のため消鐘では種々研究のせる偉大たる警察魂の世道人心。意識から駿山に通感する百餘名のせる偉大たる警察魂の世道人心。意識から駿山に通感する百餘名の今君が尊き犠牲に直面し君が遺 「演像送家中間職在住の兒童および

司会者 松木製長、親戚總 代に緩いて製物局長より観次會群 大が頗る感傷であった

・今年は問題の各區動抗競技を中後二時より民會権上に於て開 居留民運動館開催の協議者を九る五月十日の吉林デーに奉行す 留民一般より海附那地す

し不安北道では去る四日臨時國勢一長、以下部域十二名を任命した。来る十月一日施行の國勢調査に関一調査部を設定し部長に松澤内沿部

平安北道で部長以下決定

農畜產組合

に創立さる

經費は六百圓程度で 對抗競技は廢止 運動會の大綱決定す

人關田源兵衛、發鏈保長前田率 人關田源兵衛、發鏈保長前田率 長三橋政明氏、會計係長前田率 ▲生田地方委員會職長 同上 ▲世田地方委員會職長 同上 本理中課長 同上 ・ 田中課長 同上 ・ 田中課長 同上

大変員會職長 大変員會職長 のは職職で要表された のは職職で要表された のは職職で要表された のは職職で要表された のは職職で要表された のは職職で要表された



からばかりでなく一校としておいからばかりでなく一校としてきのたみで小男校を五年度以上さのたみで小男校を五年度以上さのたみでかりでなく一校としてというには移行式々などとは智道を

盗難除けの電鈴

原

安價で便利な私設が出來る 一戸當り五圓見當で

警察署で勸誘

傳染病患者

一切の面質を謝紹っての後病氣の經過な

禰鐵代用祉宅の

天

給水方法改善

▲山邊泰天鐵道耶務所工務長 十 通上り過率長春へ 通上り過率長春へ

涙に送る横

長の署葬

生の無分に振遊する事が脱婆、 し市民は娘一般の終局と同時に更 し市民は娘一般の終局と同時に更 を使塗等は響声陽に繋帳件で一任 を使塗等は響声陽に繋帳件で一任 の向もあると御苦勢な事だ 本配分 を使塗等は響声陽に繋帳件で一任

打台を行ふ等である 理事官 三木 義之

安東美岐の花い贈りをやらうと計

1ニング条銭をつきつけ同人所持の吟大洋五十銭吉城電域日最合批 六十五銭を蹴獗した

觀櫻客取締り

に冷慰の中央問場に挿絵を設けて十九日の天長節、一日の安東デー

はかける。 はかして観江山の風致に闘する行 を関重収縮な方針であるが、例 を関する行 を関する行 を関する行 を関する行 を関する行 を関する行 を関する行 を関する行 を関する行

長春輸入組合では店賃の常識修響 に費する目的で毎月十五日●会休 日を利用し加盟店の店賃を砂率し 製造工場及び騰騰陽の見機を行ふ 製造工場及び騰騰陽の見機を行ふ

憲非法を指揮、調査に闘する指示

移管の計畫など

一「然し新屯校は理想的だ」

中野庶長語る

電流は山の金川に橋をつけられた棚が上には吹くものと見られてあるが十一には吹くものと見られてあるが十一では二百ワットの電球を五十個収付に上れた数百個のボンボリ、市では二百ワットの電球を五十個収力事務所はまた市民と協議を添へるほか地でありまた。

・その枝を折る事

一、幕を張つて櫻の木を獨占する

三十名、マンドリン五名、ハーモ 長春洋樂研究館は七日館世界製を

九名ギター二名だと

哈 爾 賓

ある場合は公職に於てこれを取除 者し遠戍して枕などを立つ機な事

會員

洋樂研究新

事を禁じ 事を禁じ

置くやら戦重に収録る方針である紙屑等はなるべく一緒にまとめて紙屑等はなるべく一緒にまとめて

松花江に

甦る春

景氣も恢らう 川豆も出廻り 全然考慮しない

かな設備

家賃引下げ

會長に夫々を任する計量を進めのが最も安雷であるとし関係町

変化する計画を引いる。

が大事に至らず三時頃消し止め宗襄支那人木炭工廠から出火し

鴻業公司は一割五分程度か

從前通り七屋を始める

教専新學年から

教育班制度採用

満洲では最初の試み

態で赤痢は毎年

長、加藤協領長、増田職長、井之長、加藤協領長、増田職長、井之

破索があつたので緊急があったので緊急があったので緊急があったので緊急が

一條十三番地山崎亮作さんは東 一條通三十一番地路上時價六十 順の自轉車を 関の自轉車を

高島巡查赴任

へ轉勤記念金を

熊岳城

十一日は七件で警察も面喰る

春先は被害が多い

準から新屯へ通ぶ事は湖仮前で がなりまり、 がい手金校等に通ってるたのに がでると途中全然素換のない東 がでると途中全然素換のない東 がでると途中全然素換のない東

台煙縷々として

吹あらたに

横井巡査部長の署葬

臨事を極めた極井善一氏の遺骨 遺骨郷里へ

制官機非氏の形態金及陰巡捕見舞に終て各方面代表者所を開き所職 に終て各方面代表者所を開き所職 弔慰金募集 厚建記氏検拶 元戦山戦のところ十日午後三時來戦俗方面のところ十日午後三時來戦俗方面のところ十日午後三時來戦俗方面 上局長等が競型となり十一日より 市中平等級し、溝級雌は各既所長 が離め地方事務所に於てそれと が離め地方事務所に於てそれと、 一般の多少に抗らず臓等されたいと 生田友次郎氏は十一日来較、加震 生田友次郎氏は十一日来較、加震 を調の工場。

陽

お果、今秋からデイスパッチング 列車や被客列車の運動に整支へな くして登校、闘宅の時間を短縮し として登校、闘宅の時間を短縮し がある。 があるデイスパッチング 愈々農繁期 東 コーチの管 コート は高橋を大氏なよった。 本は、三十十第高橋を大氏なよった。 本は、三十十第高橋を大氏なよった。 本は、1000年の新設は南郷野体。 は、1000年の新設は南郷野体。 は、1000年の新設は南郷野・ は、1000年の新設は南、1

通學列車

の特設

中間驛

児童、學生に大編音

遼

の加入を輸騰界集中であるとの加入を輸騰を下継載能にては十四日午後五時間に大手を開催して新聞館にて新聞館にて新聞館にて新聞館にて新聞館にて新聞館にては十四日午後五時間に 松本院長寄贈 あるが校博手書を同校

勢調査係官 東

水田は小作農が多く 畑作は自作農が多い

住者や通路中断生は懸まれる瞬であるといふが實現の時は中間縁在

けさ來開 午後道場で指導

青年團總會 あす公會堂にて 記念として小殿校及び希望歌歌音 華語科開講 補習校にて

まる九日午後八時三十五分領域内 西三道郷居住馬大殿芸金は東五條 西三道郷居住馬大殿芸金は東五條 があり、名の客を乗せて住吉町 五丁目に差かよつた所は離から現 拳銃で脅して 長 六十五錢强奪 ▲江草憲兵分職長 分職長會 席の爲め十三日夜行にて赴 席の爲め十三日夜行にて赴 中四日夜行にて赴旅 十四日夜行にて赴旅 十四日夜行にて赴旅

吉林東洋醫院

療低以來一ケ年餘一般から非常に 大西三郎氏は今回吉林東洋野院長 大西三郎氏は今回吉林東洋野院

一般は非常に能んである

所擅上に於て天長節親質の協議で来る十四日午後一時より樹方事物 室内院長たりし清水機太郎氏は清水路師前動 元富地回 天長節祝賀協議

兩氏歡迎の

服合されたいと

真鍮看板

當地では初めて

弓術大會

けふ満鐵射場で

元 司 社會東 音 本 日 • 連 大

大西博士榮轉

機能特強部では青木野長と加勝井 三敗を鐵能に逃へたので飛てより 原次今十三日年前十時より端機財 場に於て臨大な敷延弓橋大倉を擧 場に於て臨大な敷延弓橋大倉を擧 行するにつき同好者多数の出艦を 窓むと

電地開原大衛大下洋行にては十日 ・後三時より五鳥までの間に於て ・後三時より五鳥までの間に於て では此めての事で或は此程管習者 が入り込みたるにあらずやと其筋 が入り込みたるにあらずやと其筋 れたいと

强

石原弓道師範

本帯蒙に於けるブリツスル(豚毛 事情 (川野木吉著)世界各國特に米國に於ける副毛工薬は人口骨加、文化設度と共に翌年隆盛となり、これが原料たる豚毛の需給狀態を見るに全世界で一ケ年約一千六百萬封度を要し、供給地は支那の約九百萬封度を要し、供給地は支那

が首四名、官選が四十か百四名、官選の中二十大名は

批

外蔵に襲撃されて監察との ◆…中空に浮めでも

足らぬ趣造記事

離れじとシッカと抱合って悲し

の総局を告げる鍵が鳴る……實に 原みきれない悲獣である、然し一方には人類試會の様に一夫一婦獣

でいるさらだが――忠實に家庭の画祭 で取る忠實者もある。これは例の

忠實に家庭の職験

戀愛と闘争

様山博士の著書にあるシラミメニ

至つたのは、一九一九年(今上インドに立法議会が設けらる)

資場の不親切一保護者

制度の罪

できい「グラト根法」をスクはあってきい「グラト根法」を共立というが表しているかなった實験技は申込み、第80とはの方は動祭を一枚対が出った理解となるの方は動祭を一枚対しているの方は動祭を一枚対している。

コリを飲むを散れ

ー三月から四月へかけて思さか

血液の循環が順調を飲き

皮膚に吸收し易く 奏効適確にして

しつけられる様なコリを疑えるのも 何とも云への不快な憂鬱を感じたり ちじかさへ移る領候の壁り目が 人間にも一番野

といふ一種の火ぎ に欅が生れる
といふ一種の火ぎ に欅が生れる
を相談なて吾物にしようと、維
のと相談なて吾物にしようと、維
の生れて
を接近の機を興へ、その地の生れて来
に機近の機を興へ、その地で光は相互
に機がの地域を興へ、その地域が大光は相互
に機がの地域を興な、その地域が大光は相互
に機がの地域を関すると書いてあった。
は、一種の火ぎ に欅が生れる たる事は勿論だが、どう血迷った ものか吉林省政府の機関紙『吉長 ものか吉林省政府の機関紙『吉長 副作用なし 田虫、水虫、いんきん、 約10瓦人—— .35 デュープ人—— .5⁸ 約40瓦人——1.00 も確保される所以であります 「何布」一夜の貼用によって 血液の循環をよくして新陸代謝を迅速にした結婚の

65 05

電山堂

渡

輝

くまで研究的な論文で、また者が外隣響をいかに関く調んで るたかといふことも充分に知る ことが出來る、山に志すものが 一度は必ず謂まねばならぬもの 大一つである、また隨筆或は記 行文としての石粉岳其他の旅行 記、懐しい山の小器での生活等 ものにはピツタリとした文章で ある、また「山への超片」は著 ある、また「山への超片」は著 のなな音性れが、そして山その かなとしての日本の山に對しての とすべて山に登つた解論をもつ まる。また「山への思想的なもの」との まる。また「山への思想的なもの」といる。 家族者の時候何卒御用命の程御顧申上ま 大連市若

大連體育練習場專屬
・ 満洲體育協會 各種 設備裝飾 請負業

筋を胸を乳を過っ神どう 肉を喉での 夢に経れる 筋た胸は乳・過・神にうり肩を 肉を喉の多。経はちマテコ ののコの痛に痛がみスリ の主

お レ止メロヤケ止 の岩 返りに × 12 00

進したほめで

而から健か

全く一眠、つた機にサッパリとして気分も

これは『妙布』の作用によって

斯ういふ時に『妙布』をお用ひに

多くこの時 肩中腰に押

同時に永續することに依つてあなたの健康

この快感が得られ

五.

月

石

男

選束の原つばの

震いなんは

近よりも大きくなつて、 これで能って 歌うとて

さうちゃない。

陽炎から生れるかっ

さ、環になれる

手をおっなぎ。

月最をかぶつての

鮑をかしえこんで

量は幣に会の時代に入る。 静から戦の子の容輪を全てた、 静断に会の時代に入る。

(21)

物液木は 掲並木と、

うだ風は風と、間は脳と、

っないで

環になれる

無の権は 胡鰈の相と。

みさんから悪いた五月祭は、

その脳かい面くんだよ。

大空大地を

りをもつて居るのに

充月祭は、天上の環だ。 五月祭は、天上の環だ。

らしいが修業年度は六年観彩が 使間中學がいよく 一部定される

乙女だちの群像たの

呼吸しようではないかっ

塵風が吹からが

吐息、サラリーマンだけはホク 米僧暴落に内地一般農家は青島

小川のせょらぎのやうに

激記で 激記で

大きな最ができた。

まはれ

数がひろがる。

そうれのできたの

環はまんできるが

きた地上のまん臓

れたのを憤慨し飛家に放火した れたのを憤慨し飛家に放火した

るまばるまん腹だっ

空は青空だ。 であったら、

空を仰げる

人間の瞧を一数無するよっ

ポプラの葉つばは、

季と手をつないで

原脚をかはるがはるに離らせ、 にだはりなしに こだはりなしに

五月祭は

さ、あなたも、さ、

人きな悪になれる

H

煙草を賣る

大きなふさをつ

於ける子供の遊びの時間を繋ぶや一す かやみに宿職を多く出して家庭に らなことは避けたいと思つてるま

國史學習のお話

家庭研究所

か

第一期は四月か 講習開始 相々種

2

學校と家庭の協力が

い教育を生む 學校から家庭への希望

ダ、ヲヂサン チムルガ

700

レヤウト

2

ユウヒ ム、アレ

シヅカニ シヅカニ

女給

三町九三電九八〇一 比婆達 沙河 大極級低利金融 沙河

第三ますや、個人四九八条蓄音器は時別勉優にて

タシカニ チムルダ、

ハテニ シズマウトシテキマシタ。

6

女給 製名至急入用 西通カフェーサツキ電六八六三 大連線帯溝 カフェー 井筒 大連線帯溝 カフェー 井筒

マシタ、ウー

ハウ

ノゾイテミ ウケトツテ

大強伏見臺小學校 す。それからもう一つ家庭に認み

談

wir

るやうですが、一般社會の要求が を関よりも健康に頂きを置いてる たいことは てゐるやうです、中等職校の卒業だんしてうした傾向になつて来 成績に光りが出ません。補鐵あた **やうな傾向がありますが、何と言す、ともすると一般家庭では成績** 債が優秀でも身體が病態ではその つても健康は第一です。如何に成 では成蹊で

ឈ験本位にやつて行く方針です。 健康の大切 く感じさせられました。 なこと

大連の生んだ IJ ス I 次 郎

具家 六十週以上

ニチ

4

海ブ鮮 東海 製物 製物 甲 中 連刷

物貨越引

ラデオは何 を撮影及現像線付引延し 関が日本線湾側がへ野 関が日本線湾側がへ野 オは何でも

スリースを表現を 大連市美震町二五重大六へへ 大連市美震町二五重大六へへ 大連市美震町二五重大六へへ んしん 接腹

藥小寺藥局

洋脈類舊發 大連伯馬町西広場上ル 筑後屋質店

の高級多秀品品権修理

英文を新通九六北側奏を部通九六北側奏をが通九六北側奏をがある。

壽司

吉野町なら

で電話四六二七番

タイピスト短期輩成

電ワ

電〇

で 造修理技術本位 造修理技術本位

訓成數授豐夜

電ワ

ラヂ

トヤマ語會電話八七二二章

淡尿器科 皮属梅毒

岡中場廣西・機能常・通西連大 番ハニ五七話電

「銀、久火冶」ない。 ・ 本日町十一向陽門停留大タヶ前 ・ 本日町十一向陽門停留大タヶ前 ・ 本日町十一向陽門停留大タヶ前 ・ 本日町十一向陽門停留大タヶ前 大連市吉野町ニ五 性病範疇游疾 野中醫院 **皮膚病**

ラ越情物の 荷造發送は叮嚀迅速 た東极ひ致します 大連市寺内通り四十七番 大龍山 大瀬四間、第9程中の 西交岡町五七 西交岡町五七 神乳兒の 神頂りの御招談に帰じます 一大連市美勝町五七番地 大連市美勝町五七番地 盟 場 馬

古道具高順 官入御報等上

表婚儀用

「オヤツ ドジンドモ

ナニカ ヤッテキル、

ガ タクサン アツマツ

テヤン カラ ボウエンキャウ コレヲ キイテ ヲヂサン モ "

チムルガン

メ ヲ マルク

大チャン

ヤウニ サケビマシタゴテムルダ チムル ノゾイテ キマシタガ、ヤガテ ビツクテヤン ハ ポワエンキヤウ ヲ イツシ

モウ

3

ウ

ガ

IJ

3

畵 作

(77)

1

N 5

チ

大チャ

す、単校の方で如何に職気になっ どうも學校と家庭との間に意志の申すまでもないことでありますが 数な連載の必要であることは今更 般に依頼心が弱く自分の出來るこ ひます、それから満洲の子供は一

で見たところで家庭の方で之に織いて見たところで家庭の方で之には を家庭の職務は望まれません、撃と家庭の職務は望まれません、撃 といふ気があるため自分の所持品と同時に何か買つて貰つても非常と同時に何か買つて貰つても非常 ない。動物を対しているととは自分でするとい。動物をつけて置くやう側面が動かたいものです、今一つ 4…満洲の子供 の大きない。とないことないことないことないことないことない。 と思ひます、それで家庭では日頃になっていますが、これは各家庭のはいますが、これは各家庭のはいますが、これは各家庭のは、

に感激が悪い、こうした無持ちは、 に感激が悪い、こうした無持ちは、 に感激が悪い、こうした無持ちは、 にきになるのですが、関を挙げて、 とこになるのですが、関を挙げて、 たとへー ないやう 御留意が聴いたいもので を失つて らですが、私も今度要素学の子供 いふのは概して曖昧さうでないや式などに隠んで見ると、必等生と

へば「兒童の所持品には**めらず性**の

まことに膨膨なことでも中々實行名を書いて下さい」といふやうな

派延があると見えて學校で認んでかありますが躓んで下さらない御

東京電樂を投では去月二十二日東京電樂を投では去月二十二日

ある、異家大郎君は果家壽氏の連の生んだ最初のチェリストで連の生んだ最初のチェリストで

て素晴らしい演奏館を開催する
東東龍大等の派氏を同伴来連し
東東龍大等の派氏を同伴来連し
東東龍大等の派氏を同伴来連し

今夏はソプラノの豪地電子、ピテノ中丁ピップラノの豪地電子、ピ

牛乳

がタークリーム 端 洲 吹 場

牛乳

ボタークリーム 大連牛乳株式會社

電台コー・為合 大正收場

牛乳

なら

使ひ方としては値打がありません に初めらか全部調むのは磁考書の はる考書を数料書の様

土地 最る桃泉裏一二七ヵ眺望 の方は伊勢 Ep

赤玉タクシ

〇四七 近江町電車停留所 近江町電車停留所 前 近江町電車停留所 前

大山道(日本羅近) 吉 野 臓 薬及治療

各福家 **等**海海地 電話ハ四八〇番

キワ

器精工

陸町山本勇而店電話六八四二 領モートル 領資却

診療 朝九時より夜八時迄 大連两種九二常盤後近大地一番

最近の調査に

不就學兒童は他

古本 高價質受納報為上

土地・譲る三百年晩建設可

常館を整理して頂み間では河平作品の電話六九八七番上谷

本族 各種アナテキ 第47 本族 各種アナテキ 東波安置 大連市二 薬町四丁目 九九九

給木丈太郎 **電話**門

石炭は勉强屋の 電三六七四番へ大連製氷特約配達所 大野商店へ

生花 が現れて程

療治御好みの方は

ヒシカワ薬品

とよぶの大の一番では四六九二番 最話目六九二番

驚く程安い 安い上にも尚それを安く賣 る店面も品質は頗る上等です 進級のお子達への 子供自轉車賣出し 金拾七圓五拾錢 大連市伊勢町(日本橋南語) 支店 四岡茂次郎本店 沙河口 軍話九二五〇番 電話八〇九七番

事門のヤナギヤへ 御一鞭大第分上致します 電話ナナラサン 舍 鼻 耳

四五 图 B 0

科兒

模態三町野音市建大

院医原桐

入院應需

候咽 E 製西は 中

正実確

·師剤薬

電話五二六〇

大連市浪速町

井上



選子は急に地蔵監督ひやうな恰のだっ

こんなところにあるのです。由良やありませんか。これがどうして

子とは何者です」

一般子はさり雪ふと思はず順番に

へられるか知れたものではない

これは栗東衛の彼野者の貨幣がと言ひかけるのを、ジロリト兄

を戦つて行く所なのです。早く道

すっこのお取は

五

「はゝて、すると、一覧どういふ

中山でお世話をしてあらつしやる

存知です

大って行った。見ると、機事は一人って行った。見ると、機事は一人って行った。見ると、機事は一人を関語であるのではないかっ

ら、遠廻りをしながら部屋の中へ 渡子は不安に胸を渡打たせなが

エキホスは1回の 変布にて12 24時間 効力を持續す

咽喉カタル、扁桃腺炎

經痛、ロイマチス

工キ水スを建布すれば、場所の 政権を観滅し、履展を去り、途 出血を吸收す。瀑布の如き不快

打撲傷、肩凝り、火傷肺炎、肋膜炎、腰痛

100元(四五銭) 三の元(九〇銭) 100元(四五銭) 三の元(四五銭)

店商衛兵長田武 駐會式株 元夏發店 商 義 野 塩 駐會式株 元夏發 社 全 合 巴 二 元遊戲 (阿修道區東市阪大)

却つて混子が今にも配出しさう にするのを妨げるやうな態度で 「貴女の宅でお世話してゐる方で すつて?ちゃ何か御親戚でも…」

中へ飛び込んだっそして電気をつ中へ飛び込んだっそして電気をつ

「ナ、何んですの、何か發見かり

見えない。 さう言ふと彼は身際にひらり ちう言ふと彼は身際にひらり

(62)

野田戦事は怪しむやうに混子に 奇怪の曲者会 横江海川

代りに、交しても内小郷しい願き がついてあるとすれば、牛桃はど うしたらう。まだ邸の中に忍んで あるだらうか。それともまう外へ 間たであらうか。出たとしたらう まく逃げてくれょばいょが……。 その時軽田検事は減子の職を見 伊滕幾久造齒

のかける。

『あゝ、あの、曲者が……」 窓子はさう言ひながら二三 歩 時出しさうになった。然し、 馬車は最早向ふの新角を曲ったと見えて何麗にもその姿は見えぬ。 で曲息子さんを握って行ったんで ながら も知れません」 か又證據になるものが見つかるかかのお部屋を調べて見ませく。何 「とに角、一臓その由良子さんとながら言つた。 部屋を調べて見ませくの何

で数字がからも急いであるにも何。 で数字がからも急いであるとも何。 相手の照を できなした。 はい、相手の照を からにした。 はい、相手の照を からにした。 はいであるにも何。 ののは一酸能の事です」 容赦なく、自分から先に立つて膨野田檢事は然し、そんな事にはたら…… 「成種、この窓から出見子さんをの中へ踏みこんだ。

Speed

てるる筈だっ 若し見つかったとし 脚身子の部屋の隣には牛松が隠れ 冊 正 史作 藥新病淋 1930年 、スピート療法 、安全地帶 淋菌巢滅を標的に驀進してゐる。 スピート龍時代!! 一、結 にはない。 言

験者の鷲暎隨喜の讃鄙を浴び全世界の 紀元を劃したのである、今や數百萬實 た、全くトリートの出現は淋界に一新 代では完全に急速力療法が可能になつ 不治の離症ごまで嘆ぜられた淋病も現 再發の心配はない、それは根本的に淋菌 を除去一掃するからである、往々スピー には危険が伴ふ憾みはあるが、トリー トを用ひてリン病を治療した後は 薬價 | 三面、二面、十回 薬價 | 三面、五面、十回 ・ 重症用特製 木館 高橋 盛 大 堂 療法には超對に無危險 の成績を保持してゐる 心して用ひられよ。 障害絶無であるから安 である、即ち胃腸腎臓 淋病治療界に一〇〇% トに依る淋病スピート ものはトリートより外

三星特製西式 是非一度御試食を! | 三星食料品店

亦真 おらか深 皆 カフヱー 世界的新發明のほめ御 代理店 茂 生 岩狭町館登町角 電話二二〇九八番 日主が里くなる 中主が里くなる 中主で苦勢は全く無用 の男女毛襲美養液 に保ち得らる 一般大連市内一圓八十線設料十八銭 一般大連市内一圓八十線設料十八銭 一般大連市内一圓八十線設料十八銭 東京新富堂支部 第四七四一番 調

御相談に應じますの線業に開する總での 旅行先ま 御家庭 新品温温 たつぶりの良い齒磨! **冷話六五四四勝** 体裁も、 重寶が お供 5 ull NA VI 鑛 業 所 煉 製 チ 電話四四九一滿日廣告部專用 ュ フ 介統式 錦本 唇齒ンオイラ 商 林 小 店 屋古名・阪 大・京 東

III THE THE WILL THE COLUMN THE STATE OF THE STA ハネフト て軟かい 勝山洋行 其他材料一式 2 0

版製 **賣**造

輕春くの

過ぎま も壁を 時節

女子供でも塗れる 塗り変へませう 5

大連流門マイント株式會社

キシカ及びホスピン合併新製品

80-313 (NS)

懐があの容単等の設実者とした

長閑な田

大連郊外所見

第一巴 二時間四十六分三十六

Ħ

十八分四十

池」のは調査を収及験事の二部からな」■表された清銀臨時覚診調査委員りその館ぶれは

日本等の一種選手もまた近來稀な 年度の優勝者八重 陸 選手はます 年度の優勝者八重 陸 選手はます を構し渡邉、佐藤、松本

か全く豫戦し離く、これ等選手の選手が在し、緊冠は何人に落ちたい課を見せてゐる。その間無名の

第三回二時間四十六分四十一 第四囘? 八重樫榮太郎 マラソンの壯擧

けふ午後

本社前を出發

嚴重に

に調査

創立來の大調査機

を本職係以より受収られたく、また意交は成るべく風呂殿等についたで一般的にし係職の指示を受けられたい、但し世重品の地質はおりする、なほ配ケ龍、小平島、ならにはカルピス水、またが、サンゴ等の設備がある。 中、オートパイその他の方法を以 で選手に附添ふて避ること、 交際に立入り他の競技者の妨害と なるべき行画に出づることは競技 の反則行為である、若し斯る反順 で居る選手が除外されることは競技 この監注意を搬はれたい この監注意を搬けれたい。

應援者へ

選手應援のため自動車、

集合せられたし 豫想時間 問題 選手通過

施時に各自の調査を持ち寄り大平 は別項の如く正式に發表を見たが は別項の如く正式に發表を見たが

十二日室内の模様型をした

日午後五時再就職者を工場長を通水域能をなすべく経験の結果十二次域能をなすべく経験の結果十二位素は代表等は他くまで含初の要

せらる」主なる人に左の如くで

紡績聯合會へ

本社前 三時四十三分頃 大廣場 三時四十二分頃 一時〇一分頃 一時二十八分頃 一時三十八分頃 二時二十八分頃 二時二十八分頃 二時二十八分頃

けふからリーグ戦

仙石溝鐵總裁語る

はありまた多くの際係が社そのした、然し大きな情報のことでした。

口總裁の發案が

先づ診斷して 處置を講究 職制改正其他の前提でない

開香では ・ 本日原、 ・ 本日原、 ・ 本日原、 ・ 本日原、 ・ 本日原、 ・ 本日原、 ・ 本日郎、 ・ 本日郎 ・ 本日郎

登委員會は紡績社内は勿論務

満鐵に業務調査委員會

きのふ委員と幹事の顔觸發表

事業の健康診斷所

「何等の不思議な事はない、創立 関係等の不思議な事はない、創立 を持つてある社員では歌目だ、 片手間に調査することが出来な 片手間に調査することが出来な 開係し てある線での會社 合じてあるが、職制の改正、傍 合じてあるが、職制の改正、傍 合してなばない、銀行も會社も官 としてがはない、銀行も會社も官

れば勿論せぬまでのことだことはない、手術の必要がなことはない、手術の必要がな 體育ボー

批論談主教本社主催の下に全来の七月二十日奉天において 沿線は盛ん

大連消防署 消防員十五名をあらたに採用。

四千四百四十年を 一年、新銀二件、六年、 一年、新銀二件、六年、

一臺をも購入

| 大郷、岩本附氏新窓の賦便敷助 | 大郷、岩本附氏新窓の賦便敷助 | 大郷、岩本附氏新窓の賦便敷助 場長は新来数助姿を考明中である 派出所にも配備さる。く置に4~

日露戰爭研究

日午前七時間、不事観取用列車で整夜の東北四省駅生九十名は十二一条である時間、不事観取用列車で 本数官砲兵少佐田中元、同櫻井

宮武の本壘打

消費惜敗す

對國際の好野球戰

1 青山 4 三 8 8 北川 2 四 6 日 任 2 失 6 4 再城

枕務學校の

海際運輸・消費組合の「球職は十 に於て上級(珠)高海(縣)所氏 に於て上級(珠)高海(縣)所氏

△第一回▲■際三

事務につき協議を遂げた

る期待するに至った

去、この會見は今後の減給問題に

東京市疑獄

豫審終結

三木氏ら起訴

るが、創立以來二十五年の今日まであつて仙石總裁獨自の發案であ

『大阪十二日愛電』柴田大阪所田 事は十一日午前九時、大日本神州 動合會代表合同期国及内田鉱太、 秋台會代表合同期国及内田鉱太、 東夜八代站太郎三氏を官邸に敷板 運に揺き藤原瀬祭部長列離、鐘鈸 連に揺き藤原瀬祭部長列離、鐘鈸 をはたいに鑑みばば歌台會に敷板 「日午前八時所的の題風に配の打」 一日午前八時所的の題風に配の打っ 間丸は早川雪州其の他を乗せて十 である中を画面窓内駅が影響を ないます。 個人を警戒してるたい。 早川雪洲が八年振で歸朝 映畵で日本を世界に紹介する 事件青森関係の被告に對する判決 地方裁判所で開廷末松裁判長より 地方裁判所で開廷末松裁判長より を受して無近天然は、 一年の言談しがあった 育主任、學生長らに8季され作太郎、同談透樹なよび支那 不完分で警察処断となった問近厳選見、小侠政一氏等は世界 【青森十二日翌電】共南瓜四一六 共產事件判決



主任會議開催

四月八日より

へ賣出し

大連浪速町三丁

日本各地名産

津雲代議士 逐二收容 選擧違反事件で

『東京十二日愛電』東京第七国選 単版を創代表土市副園利氏は選挙 単版本件で十二日午前九時木内総 事の召喚版で版書師に召喚され版 事の召喚版で版書師に召喚され版

会駅に使り午後一時由ケ谷服務所 会駅に使り午後一時由ケ谷服務所

け致します。

国10年初市又郷的氏夫要職等し 一選入港の郵船浸耐丸で滞録ニュ1

鄉敏氏歸朝

t

けふの催物

自もで病何

るせ治で分

虚弱の同胞を健康に導く爲め

氏田岩 有料治療 從來通り朝九時より (場所) 大山通り花園席內東京本能 講演と實際 第五回講習會四月十四日より一時では10万円 (時)四月十三日午後大時三十分よう講師 関始者本館自々長太平昭 岩田美妙先 **使要大阪商科大學同窓生 外**

るれなに夫

四月十三日(日曜)午 四第三 春日池市民射撃場に於て (一般の物の方

さへも認れてしまふことが出来るとの思えて、歌みも、歌も、恨みや緞み

推覧 大野 審明

を 一杯 一本 日本 に 東京が極しく

い事には耳を健

為目目

文藝

滿日俳壇

何でも御利用下さい

元 「有田音松鑑製」なり 一 日 ドラッグ」 こと物 に 日 ドラッグ」 こと物 に 日 ドラッグ」 こと物 に この文 に この文 に この文

在賽 地所

14

もと対ちがひ酒

は

のまぬ

65

儿弟、

(東京本第二丁目)

中ツ

●名 古 壓行

心理店 松浦汽船

第三編明十五區樂學

後化粧用には

月印 六十回

ンはマルイが一

番うまい

① 大連汽船 出帆

階上バン喫茶食堂 マルイ

問題で御旅行の事は

本のである。 ココネは切らずに、カンソ 美価機能に原因する場合をなすも始なさ患者は一度有田ドのがであらゆる治療をなすも始なさ患者は一度有田ドの脱病をであらゆる治療をなすも始なさ患者は一度有田ドの脱病をである。 おきず病者は子孫に近常のよれ、打捨て置けは一身を亡ぼすのある。 からず病者は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである。

SH

悩める魂 (III)

らうとする幸殿な大野の肥張に記 を は東京へ聞ってからはじま

当上上於

吾克

郎吉

(99)

だまされる

な

所物性食出固形油

新發見の種々の手段

 (Λ)

お」、彼女は、――彼女の なんといふ自然さであらう を 動動から目を被した では 都がこひ

であったらう……。 一何か思ひむりはじめたの 集規制

今路んで東た二人の足様が規則正

エルレル氏が維納から來たことをでお出でなのと。 ね、あんたもシャを納で熟しくなりかけたと言つ

- 東京の初秋も。皆樂で

つた。

眠でおよみでせら --この世

配三は関い吐息をした●

もかはさなかった……

を確定して、 管楽學上最有効 をできる。

せる優良薬を配削せる

陽春の美しさは?

心地よいウテナの雪印からし

爆工難製グツラド田書

くことでせう。ゆかしい香氣に、春の魅力は一ぎがりのお肌に、何と心地よく雪印がとけこんで行朝の極快なお化粧に、お顔剃りの後に、お風呂あ

『ウテナクリーム』 客印 六十世

赤玉タ

高

級

新

車

電話

3

な

٤ P

開前には新賀見頭だ又は

紫人で淋病の檢査法

三大特徽》消化表

地、消費、組合、其、他有名食料、維貨店に有りに大く位で永久學質院はしない建港的な調理用他であります。
「大学、他有名食料、維貨店に有り」
「大連商船工業後式会社を大きる。」



(大連檢番隣) 四八〇番

書玉八〇八五書

毛糸 毛織物、 る必需品なり、網物の洗濯に



1リロス

横端在红

大阪商船機

林山市五四五

電 話

からさ

●歌秀行 新嘉坡鄉

あした二番で立ちませ

既子は機能をとりにがすまいと

に呼口で言つた。

反は強いた。

その個みを二部するもの





天紅

旅順敦賀町 宫口永世街 鉄嶺敷島町 原新市街

安東県市場通

大連但馬町角 提順東六条

三日本郵船

明すぼんな

山氏に任せたので國氏さへ残骸せ と共に頼る注目されてあるが、験 と共に頼る注目されてあるが、験

の政者が製集してゐる、之等の政 それに学友同志館(新安康派)等 それに学友同志館(新安康派)等

あるかは之亦強狠されない

も描らず常の開始山氏は依然激え 然るに改善動物系の運動があるに

次統と實際について所能では西山歌と改組派

己むを得ざるものとする人とは動

E

の加奈陀代表ローストン氏は**園園**

任外交交任次長衛生部次長

21

任府京市長

塞

胡若島が爬用された事は注目され 間右において撃天脈から王素楨、

五國協定の

不成立化。夏

任衛生部次長

米大統領語る

私の飲

刷般 端日社印制的 知は日の日へ、日の日な

日最終總會を開き 一日軍縮條約に調印 一日の主席全權會議で決定 ムミユニケ發表

マッシントン十一日設電 フィヴァー大統領はロンドン金融におけてアメリカ全職の野戦にして聴歌になけるアメリカ全職の野戦にして聴歌にな行動を賞揚し、 の促進を貿現するやうな事は或は不可能かと思つてるた、然し 今回の協定でこれも把憂となつ

【事天物電十二日級】南京政府外

が最も重要であるから原図と接触してある東北から事情に通じた着を中央政府に必要とした偽めである、亦た外交は政治関係めである、亦た外交は政治関係を超越するものであるからお引受けした次第で一週間以内に赴してする心程である

王家槙新外交部次長語る

は何と云つても對日、對露關係一級問前に決定した、支那の外交」

(軍の作戦決定

萬一の場合は山東を放棄して

主力軍は徐州方面に

が公表された 日發電】十一日の主席全權會議後左のコムミユニケ

ゆいました 神気をした 加奈陀代表婦國

補助艦

専門委員會にて決定

取ね十一時般館した 歌湾、繁露台策等について膨胀を

各派交涉會之

與黨方針

驅逐艦

印の目的を以て可能なる限り木曜日(十七日)午後機會を開くことを来週月曜(十四日)午後季時三十分より總會を開くこと並びに條約調 長や委員長とする専門家委員會を任命する事に決定、更に第一季條約文を起草する爲め法律家より成る委員會を任命するこ れた會談の結果につき報告を含した、尚ほ調印せらるべき前十時三十分よりセントジェームス宮間に開かれ購長マッドナルド くる間の事務組

日の非脳部脈脈上帯に収益の作成を感がれん事を要認した、者しその準拠が手動取れば已むを見ずるちその草紙を米関政府に打電し回脈を得た上脈印の配取りに進む響であるが、之が爲め着縄全轍は本ちその草紙を米関政府に打電し回脈を得た上脈印の配取りに進む響であるが、之が爲め着縄全轍は本ちその草紙を米のであるが、之が爲め着縄全轍は本

職を左の如く決定した の専門委員會において補助戦の戦 がある。本日午後

若槻全權の歸朝

茲二ケ月以内に

時局

解決を見ん

來る五月二日出發

パスドパン、イタリー、プレッリカ、モロー全種、フランス、イギリス、マルキン闡閱一アメ

分二十二日頃調印となるであら

とはない時機に入ったが今次の無一の二項目は共に専門委員會に終て何等新らしき時間が持出されると一つ、軽巡洋艦の艦迎網限問題にいよく「大院の幕に近づき最早」一、商船武規網に同題にはいよく「大院の幕に近づき最早 葬られ 輕巡艦型制限 一提案

意見の概まるものなく未

夕城決定した タ城決定した 起草委員

野野北野丸にイタリーのネーブル を 本る五月二日ロンドン出版の日本 来る五月二日ロンドン出版の日本 では完了する見込が立つたので は電雑修び鞆印が遅くも廿二 といったので

商日本側は十一日だけは取政で栗 元芸師局長官山脂織夫の間が代る山豊肥官を出席せしめたが今後は

軍縮條約の形式

三部に分つて起草決定

奉天派の

雨氏を

南京政府が起用

政府、與黨懇談會

第一回會合 英負擔輕減 二千五百萬磅

軍人船頭定によりイギリスの観視。

氏は二ヶ月以内に

はまだそこまで行つてゐない相。 施信ではいかにも火査が切られたやうにいはれてゐるが、事實

付別議會對策につき

かった、船舎

であつた

けふ來連の李思浩氏語る

刑派は依然不統

「東京十二日發電」特別融合に解 内で各数交渉会を開催、小舎を開 内で各数交渉会を開催、小舎を開 であるが民政艦ではった難し 、小舎を関連は氏定の如く交渉 圏で数低下を避ける、只特別委 国には大體按分に依り割當て又 本會議その他における。 平台が日本の他における要言は出 来るだけ食道する。 慰勞金決議市會 無効論起る

ず、野内的にも重大、かつ敵族な

本 では、これを受賞者が市台に提供である。 は、これを受賞者が市台に提供である。 として難選するものとして難選する。 は、これを受賞者が市台に提供である。 として難選する。 は、これを受賞者が市台に提供である。 は、一方の成職域を全然性質の異る目録に からあが、受賞者において市長監察 間はすか等金三千国では市長の潜があるとなるが、必覚者において市長監察 間はすか等金三千国では市長の権が、必覚者において市長監察 間はすか等金三千国では市長の権があるとなどをは、とれを受賞者が市台に提供である。 は、これを受賞者が市台に提供である。 は、これを受賞者が、一方の表に、これを受賞者が、一方の表に、これを表に、まと、これを表に、まる。これを表に、これを表に、これを表に、これを表に、まる。これを、まる。これを 石本氏は贈與を辭退

瀨谷市助役 きのふ辭表提出

退職服務金市舎を投資として十一 左の如き で成を飲みた助役割分佐文郎氏は石本前市長の 十二月記者載に墜まれた額合・一般で確任を保へられてるた大連市 工態核の校長として就任すべ 記者團に感想を語る

鏡前の事識、観安の崇りか、そ



姿蔵の離ぶれは姿体長大平職職 日午後城石機線より記者戦に最高。 変をなすこととなつたが興力計 開秀會組織その他については十二 社の製剤内容について戦政なら 石線駅川底、十一時半終了したが が大きななが、一大戦政川底、十一時半終了したが のでは今度臨時気が調査會を組 全員會は十二日午館十前より標準 のでは今度臨時気が調査會を組 全員會は十二日午館十前より標準 けさ、第一囘委員會を叫催

臨時業務調查會 満鐵で新に組織

國防上の各工場 設置契約締結か 獨實業團來支の目的

| 『東京十二日發電』十一日附の著 小山、加藤、山崎、原(夫)作田・小山、加藤、山崎、原(夫)作田 一、護席は大陸中央とする 刺選正式任命

電 東京十二日發電 日支陽税公文 ・ 東京十二日發電 日支陽税公文 ・ 東京十二日發電 日支陽税公文 ・ 東京十二日發電 日支陽税公文 日支關稅案 長春夢獲場より大連小崗子 | 東西部氏(関東藤季部部)

支那飛行機に乗ったのは南光線像は中國航空公認の水陸兩用機に乗 は中國航空公認の水陸兩用機に乗 は中國航空公認の水陸兩用機に乗 は中國航空公認の水陸兩用機に乗 飛行機で上海へ重光代理公使 ▲源田松三氏(関東藤事務官) 同日出帆あめりか丸にて内地へ ▲遊賞縣立師職學校生正十四名。同上 ●中山正善氏(天理教管長)外教を中山正善氏(天理教管長)外教 ▲世良正一氏(中央試験所事務取

三十年度発算戦を通過した。 佛豫算案上院通過 ▲ 大內 吹多氏(第十二節體司令部附御兵太佐) 陶上 協定として成立せんとする ンドン合画、ともかくも五画 大觀小觀

■する限り、御戦人戦に完全に成すくなくとも日、英、米三國に 立せるは月出たしの

は達成さりや、伊の協定が充分に成立をは、一次、佛、伊の協定が充分に成立 第七十八回の随時間会に随まんと

本がは、一般を書店各場にあり品切の節は本社へ、郵券代用三島の単位を を一般を一般を一生ゲット、美ふて書らせる不思考な玉子和がも を一般を一生ゲット、美ふて書らせる不思考な玉子和がも を一般を一生ゲット、美ふて書らせる不思考な玉子和がも を一般を一生ゲット、美ふて書らせる不思考な玉子和がも で、こんなに面白く工安いもの絶對他に無し、 を一般を一生ゲット、美ふて書らせる不思考な玉子和がも で、こんなに面白く工安いもの絶對他に無し、 の、こんなに面白く工安いもの絶對他に無し、 の、こんなに面白と、 の、こんなに面白く工安いものを一般である不思考な玉子和がも の、こんなに面白く工安いものを一般である。

新らし



大連女子前歌座校では十九日午後 定期船うらる丸

白轉車に手提に

自轉車億日本ライトへ

新変特許第一三七二八號

となすに決定し、右解釈即尊を賦しくやう努力することを申合せ十二(復活祭休日の前別ち十七日に開 第三部補助艦に関する三國際する協定

との関係影響以来國民政府部内の「務會觀で左の何く決定證表された『南京十一日設置』中央と山西派」異節が考慮されてゐたが本日の國

解みられない、殊には監委員を將 の通電に魅しても此主張は有力で はないやうである

南京國務會議で決定

反蔣各派

政治的意見相違

間氏逡巡の一原因

未だ騰まるに至られ来が勝まるに至られ

ロマンド・ナー日源電子 ・ 日本米三國間の協議は十日を ・ 日本米三國間の協議は十日を ・ 日本米三國間の協議は十日を ・ 日本米三國間の協議は十日を

無策がなくては相声むまい。 無切なるや影響に跳し、何らかの

飽くまで争議團に 鐘紡の擁護を誓ふ 對抗

淀川工場に残留の二百五十名 大満紡從業員起っ

ひ、未だ肺癌を見せぬ喘の工場と共に流石大鏡餅の竪臓を思はしめるものがある。「大阪十二日設置」天補紡織男女エー千名は全質を撃げて同志鏡峡に出てく結束を眺める事を響くち約二百五十名は、十一日夜曾合し飽くまで野嚢峡に毀抗し鏡餅を練護すべく結束を眺める事を響くち約二百五十名は、十一日夜曾合し飽くまで野嚢峡に毀抗し鏡餅を解して大煙突の煙を吐かせてある男女のなったが、一方従川工場のストライキに参加せず残留して若らじて大煙突の煙を吐かせてある男女のなったが、一方従川工場の裏側を腹投することと 長尾社長に强硬要求提出

機械徒らに廻轉

「東京十三月發電」十一月約日從 で来に、午前八時ごろに至り朝食 「東京十三月發電」十一月約日從 で来た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十三月發電」十一月約日從 で来た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十三月發電」十一月約日從 で来た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十三月發電」十一月約日從 で来た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十三月發電」十一月約日從 で来た、午前八時ごろに至り朝食 「東京十三月發電」十一月約日從 を開始した。一方就要試代表五十 るにとじまり能率は何度に低下し 名は野獅本番に登場に経の域を が、 「東京十三月發電」十一月約日從 を開始した。一方就要試代表五十 るにとじまり能率は何度に低下し 名は野獅本番に登場所を開り続き 「東京十三月發電」十一月約日從 を開始した。一方就要試代表五十 るにとじまり能率は何度に低下し 名は野獅本番に登場所を開り続き 「東京十三月登電」十一月約日從 で来た、午前八時ごろに至り朝食 愈る隅田工場怠業狀態 との調電を出し食社像の態度いよ

能率極度に下る

爭議團支持 委員會に加入無産共同闘争

【東京十二日發電】去る十日成立

阴田工場爭議團、代表を送って ある 長尾社長

よれば長尾鐘紡武長は昨夜各工場【東京十二日發電】内称省漸報に の結果左祀の形氏が昭和五年度幹の結果左祀の形氏が昭和五年度幹

英國汽船

【京城十二日愛電】浦風より大連に向ふ途中全場南道腿水形三山面に向ふ途中全場南道腿水形三山面に向ふ途中全場南道腿水形三山面と、全甲敷は一日認に沈けられた。全甲敷は一日認に沈けられた。全甲敷は一日認に沈けられた。 遂に沈没

なつた

貯水池の堤防決潰し

耕地家屋浸水す

ゴム付き

型付き 二種

マラソン足袋

朝鮮全羅北道金堤郡の椿事

社員の徒歩通勤を援助することと 大日まで六日間、徒歩週間を作り 六日まで六日間、徒歩週間を作り 大日まで六日間、徒歩週間を作り く由、また來る二十一日から を外響水寺へ第二回の遠足が な外響水寺へ第二回の遠足が であるが、五月よ

青島洗濯業委員

十二日大連入港大浦丸にてこれが 交渉委員二名を派遣したと得され で、大道丸入港と共に解

神 模樣 購買會 A 德國第八次當職實 二七番 一九番 一九番 七九番 七九番 七九番

一川に直航

事務長これを尋ねると

この船の係り

鈴木吳服店

靴用スニ 品製新成権の界斯 ムコアーレク能

倍三の來從力久剛

ランニング靴

皮製、ツツク製

会ひ 軽快で張い

職人を雇ひに

に対くべく海撃丸で仁川に急行に対ってゐましたが直ちに朝鮮を養員の二名はこの太船に乗る機の洗濯屋もさういつてゐました

変を開始してるる でを開始してるる でを開始してるる でのと見られ大連髪では徹底的探 のと見られ大連髪では徹底的探 が関いないで、数

用してこの破局を打破せんとし、では支那人に代ふるに朝鮮人を使では支那人に代ふるに朝鮮人を使

遠足會 値下して目玉

名が結束してストライキを政行し

とは本紙朝刊重報の如くであ結束してストライキを政行し

贈賄被疑べ

連支部新幹事

建築設計師收容さる 官有土地事件に絡み

なか 劇場や映畵館の改築命令 出な

大学事 が減ぜられてある 大学事 が減ぜられてある のに頼戦され、釜々當・職骸弱酸の 所で非難の能が場らんとしてある 所で非難の能が場らんとしてある では、関東原の意優振りに 関東原の意優振りに 解氷期に入り發令を鶴首さる

一方常説館像にしても何れば、既に解氷期も別迫してものであれば、既に解氷期も別迫してゐること」として日も早く愛令を持ち工事が

帝國館の如きは開東縣に動し改変、 をなは且つ誠可なき場合は強定の もなは且つ誠可なき場合は強定の を来すと残らしてる が、右は城宮が振の用物を開いた。 は、右は城宮が鎌尾は十二日出版あめりにて一ヶ月の豫定で内地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地に起いた。 日本の地には、 日本の地には、 日本の地には、 日本の地には、 日本のは、 日

いといふ希望を有してゐる、殊に「ら蛇の好い者を画説して來るとに驚手し、正月襲戦に聞に合せた」もので今回は主として九州一部 一種がいかれたたれ

の類点の変にはき煙草小質色的の類点の変素を観れてあるのをでは、水場のよった (順した、総職職人と現はれ号録き 市内小崎・宏清等において發見遮 がした。総職権人と現はれ号録き

坐洲の老虎丸 僅かに損傷

幅岡から五百羽

大連案内社に舞ひ込んで

社主、大連署へ保護願

一羽も死なず

一殺してやる」と

行が商賣上の競爭から、亞に慧立しひ出てゐるジゴマ式の事件がある電話金融歌の大連案内社と正直洋一総じ、大連累司法係に保護方を助 は十分)の地談においてガスのためを別したが、次の漢語を待つの地談においてガスのたりかが、大の漢語を待つてもしたところ始感を使かに総めてゐたのみで人命その他に異妖はないと、右の冒十二日域を地海がは、右の冒十二日域を地海が 選(東郷廿三等四十八分北海十二 大州所有老虎丸(三千三百二十八 大州所有老虎丸(三千三百二十八 大州所有老虎丸)は九日朝七時ご 地名東五 七イック海コウハク地の北々東五 張ると

保建設計畫家に開 (寄附金票型をの体具機能 由太郎

は 生じたものらしく工事の使温が生に かいらしい、 直に本郷の東津水利・ は 被害な を であったので 地域 と が であったので 地域 と が であったので 地域 を であったので 地域 を であるが、 同地 は 被害は は であるが、 同地 は が まは であるが、 同地 な に は が まは であるが、 同地 な に は が まは であるが、 同地 な に な が ままれて か に な な に は が ままれて か に な な に な が ままれて か に な な に な か に な な に な か に な な に な か に な な に な が ままれて か に な な に な な に な か に な な に な に な な に な に な な に な に な な に な に な な に な な に な な に な に な な に 擬然三萬**國内外** 一一般市民の参加を観迎すると でう天際丸よりの無電によると老 無山燈塞より附々西五浬の地監に 最山燈塞より附々西五浬の地監に 見したが統略に常り危険であると 見したが統略に常り危険であると であると に頭覆漁船を強山燈臺沖

使大時代 後大時代

更新しました是非一度

泰華楼菜館

家の新製品

大振獨特の 一くて張い経済的

運動和無

快で

及び紐付 ゴム付

電話 四六七一番

民政署員を装ひ 金銭を恐喝 圖太い

は本年二月被領以來大連の民政署 は本年二月被領以來大連の民政署 は本年二月被領以來大連の民政署 は本年二月被領以來大連の民政署 は本年二月被領以來大連の民政署 意するところあったと 朝入港のあとらんちつく丸船長西 船は昨夕老獺山神において天際丸 とすれ違つたが同船は何等沈浚船 とすれ違つたが同船は何等沈浚船 野排ひ風暴 市内沙河口西町二二一居代の加藤郎一は、十二日午前家時代ころ泥轄のうへ沙であるのを沙河口場最近に展開へられた一を設定が河口場最近に展開へられた一を設定が河口場最近に展開へられた

巴里から

F"

ツ

を機會に來る廿八、廿九日兩日全を機會に來る廿八、廿九日兩日全を機會に來る廿八、廿九日兩日全 國新聞記者大倉を開催すると 全國新聞記者大會

和洋鉄ともに調和よき革製或は開地ソフ

流行の尖端をゆく適品が整客に新着いたしました

濇

本社記者手鳥別氏は山口啓三、伊 東久太郎剛氏夫妻の戦的により龍 東久武で悪傷の残を奉げ、十九日 要大武で悪傷の残を奉げ、十九日 の大郎剛氏夫妻の戦的により龍 手嶋本社記者結婚

天后宮春季大祭 市内温地領町天居宮では来る廿日より三日間春季大祭を執行するが、雪 横井殉職部長遺骨で大連に着いたが、十三日間の手に抱かれて淋しく十二日七門の手に抱かれて淋しく十二日七門の手に抱かれて淋しく十二日七門の手に抱かれて淋しく十二日七門の手に抱かれて淋しく十二日七門の手に抱かれて淋しくが、十三日 ٤

母が愛見の出世の爲めに

三日より ころりの ではしを致します 五月節句のではしを致します

金沙。羽二重。紬の。日傘。各一関九十五銭書館。友禪もよう。新柄物多種均等廉賣價は安價品は流行

ゴムマリ、ミツト、ラケツト其他多種

話島四三七九 七五四三章 東行場に だいた日 議連 終の 東行場に だいた日 議連 終の 他 客飛行機にこれはまた砂 を充五百羽の可愛い初生線が た五百羽の可愛い初生線が た五百羽の可愛い初生線が た五百羽の可愛い初生線が た五百羽の可愛い初生線が た五百羽の可愛い初生線が たった、それは 脳間市 配線が たった、それは 脳間市 配線が たった、空酸・動形では、一刻 あるが、空酸・動形では、一刻 あるが、空酸・動形では、一刻 あるが、空酸・動形では、一刻 あるが、空酸・動形では、一刻 あるが、空酸・動形では、一刻 あるが、空間では、一刻 のでは、一刻 のでは、一 のでは、一 のでは、一 のでは、一 のでは、一 のでは、一 ので、一 空の珍客 初生雛

春陽麗らか 讀書子に睡魔忍ぶ一

に物憂さらに見える。――総語の上に敵を伏た男の背に恣確に一人。こちらの隅に一人と称の日の徒然に小説か雑誌を出てくとも今まで張り切つた知歌神が人強むといふもの。何時も 今は新學期の四月、 みしてゐる人等が認かに弦符子の合即就だつた大連聯整節もこの頃はあちら

摩牛諸君にとつて僭ましい政敵の三月も過ぎて **設だつた大通路登記もこの頃はあちら** カーへと背にしみる歌の語の加減でな ほっと一思吐いたところだ

安東七道溝に 理想的の運動場

して大喜びである

が、最近奇様にも大連案内社主版権を放ち合ひ泥試合を演じてゐる

をで、 ・ で、 、 で、 ・ で、 、 で、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 工費八千百圓で 非常によいのではに連絡して限くかつ交通の便もと

五月初旬第一期工事に着手

中しるを進ちに大る神教に

と舞込むので、飯田は身の危險をい文句をならべた徹道院が親々 達服が は

略のためからる悪手段を弄ってるるものと睨んである。

は二百米、射

中野五紫鯛の諏話會は

氏の網像型数について批

後機の下に本年最初の小統尉駆留 でに着日池畔射撃場において本社 は、大連市民動戦艦において本社

市民射擊會 射撃場で舉行

東面に商資館から総を総

後七時から第三国生徒の入所式選大廣場青年訓練所では十四日

特選…旅行洋傘・スカーラ第二回新

過ぐる年の十一月御客様の権利と題して返品返金自由を宣言發表して多大の御賞讃を受け續いて十二月初めに開店二十五ケ年間の一切の舊慣を斷ち切り背水の陣を布いて出きるとの一月御客様の権利と題して返品返金自由、商品の保護、を信仰と出来して居ります今後も一層卒先して品質を落さずに物質を低落せしめ一般御客様に出来して居ります今後も一層卒先して品質を落さずに物質を低落せしめ一般御客様に出来して居ります今後も一層卒先して品質を落さずに物質を低落せしめ一般御客様に出来して居ります今後も一層卒先して品質を落さずに物質を低落せしめ一般御客様に出来して居ります今後も一層卒先して品質を落さずに物質を低落せしめ一般御客様に出来して居りますのを関を断ち切り背水の陣を布いて得るより多く率仕する事が高人としての弊店の一大使命であることを自覚して盗み奮により多く率仕する事が高人としての弊店の一大使命であることを自覚して盗み奮につびる年の十一月御客様の権利と題して返品返金自由を宣言發表して多大の御賞讃を

間 玩具 二十日まで たる新なるもの

『神魔の通りよ、ちいつと掃いていけれども……で、仕事は?』

どうでお前さんにあづけた身間

とかまはな

起きねえからの」

『あいよ、 ぢやア 一刻もはやく 彩をつけるからその間ここんとこ

まつた唇からは壁やかな腰根が…

りしたものであるが、こんどの政から継ばしごで下りられた。から継ばしごで下りられた。から継ばしごで下りられた。

(80)

社族権安社主催の連続会に陥み十 なし同夜は関東昭和関に於ける本

濟生醫院

南部セハ六七・

お世アさんと共に修

東の窓が自みかける頃―― 東の窓が自みかける頃―― 「一手」、そ、そんな端でうたたねをしちやア器だ、いまここんとこ

屋の中央には切座、その切場にカボヤマン張りの一角から、サッとおちかかるが唯一のたよりい、部

いどみかかつた

清五郎、暗中にいきなりお仙へ

大日活で一名改め三

ÜB

盐

五日出戦のうらる丸でお母アさんを得い確定は氏の得意とする「ラデオの複談は氏の得意とする「ラデオの複談は氏の得意とする「ラデオ

二重線の外側を足で踏むと、カクリがあつた。

祭の秘密 (ED

代掛の一明し、

タリ・底がおちる仕掛で、そのま とたにはお兵幣がご友、撃てこの なの持地であつたさる艇本の老職 かに清五郎をして作らせたといふ

日本少女歌劇

で寄席の場合ひみたやうだ▲ロの よくないのがその内に安来聞もや ると学歴を入れると興難で演懇館 が「それなら館が方が先手だ」▲ ゆふべ帝國館でメトロの「ペンハ ゆふべ帝國館でメトロの「ペンハ

十五日に來連

耐えられねえの」

しに川でゆくお似の後妻を見避りけるやうた想ひを駆じつつ起びあみに、潰五郎は、常にもなくとろ 味きつい手ばやく違りをかたづ やんはり振り返した手先のぬく

漫談ご映畵の夕

讀者優待割引券 後援 満洲日報社

満洲日報社

の層に……ムットむせ返る肌の香

漫談と映畵の夕 讀者優待割引券

氣持ちのよい程早い配達

らず四五六六番へ………お魚の御用命は多少に拘

信濃町市場內

ートバイにお魚乗せて

りがかほそくも一道ふりそそいだが、カラリとひいと終輩 「境寒、髪田中でもこんなに懸くが、カラリとひいた酸階の一聚館が、カラリとひいた酸階の一聚館が高れるとしまった。 な風がスウッと上つてくるのたつかって開く、と、下からはぶきみかって開く、と、下からはぶきみ はら、からすれば常代まつくらいなってゐるが、御覽の強りだ、 収でさて」 質明脈を吹消してしまか りるたら此處からでさて 一二三四五六七八九十二三五古去夫七大成後男氏小三回満日勝縄を戦(所三回目) 二段大磯後男氏二段 大磯後男氏

●一二五は(九一)の魔物を見れば或は相常變化が有つたかも知 ・ 一六一ヶ四 〇一六二ル 回 ●一六三ヌ 三 〇一六八リ 一 ・ 一六九ヶ二 〇一六八リ 二 ●一六一ま 三 〇一六八リ 一 ・ 一六九ヶ二 〇一六八リ 二 ●一六一ま 三 〇一六八リ 一 ・ 一十三十一 三 〇一六八リ 一 ・ 一十三十一 三 〇一六八リ 一 __[9]

大連市西廣場

他田小兒科學學院 地田 嘉一郎



佐座に於て間流する

本社の機の下に解認能には 戦して 大気を呼んでゐる大士司郎はい で人気を呼んでゐる大士司郎はい た『宮麒は大レヴウの上海の麻雀 八氣集まる

物シュュース

明日限り

刀を拔いて 大谷開 て

帝都復興祭

錢 授

() 第八汉为友

グオフキソグ・

マンロー外大瓶又はポケツには英國マンロー社のキン

◎ブランデー

ヘネツシー

の三星、四十年、七十年の

伊國デレマイン社の三

ト瓶の各種

談(快男子終編第四席)大 速 出環域

十日より映画と漫談の大辻司郎の大辻司郎の

七日より東亜キネマ直管更新特面に対象では、 三子、海村高子共演院異大大なし朝祖代コメデー デルボー 組 開留中

まり 薬山神之種・熱味清三郎特別出演 薬山神之種・熱味清三郎特別出演 を放った。 薬山神之種・熱味清三郎特別出演 松尾文人・秋門人の

でからればいます。 でルト」と『陽郷』の上映柳成同 出てゐるが安心が出來ず『アスフ

際へられてゐる▲漫告は

ラヂオ

口午後六時廿二分

らじ見



性 病 神網 恵の

九日より

・日延べ・ 演主 明傳木鈴 代絹中出 オリト名

病(4)

店の宅でして水類命用御の品食飲帶携他其トッケスバチ 電話代表五一九九番

(のも國外) 肴き佳と酒き美の用外郊

其外老岩男女何人にもむく花見酒は山積し て御座ひます マラスチノ・キユラソーニマンドリン・ペツ ーミンドの類御婦人向に適します。尚イ ンドビー ブド ▲お相手もの " ベルモットもお口に適ひます 日期別北 五歳し の中

銀ちやんでお花見是非必要品 地西ネツスル社の 概ジャコブ社の ドロップ瓶入 ピスケット維入 チョコレー (風味草桶せる英東郊外) (本場の英規製で赤白色) (甘味識からずる小供養) (晶は桃子情報は確かり

を持つて

(豆とブタの煮込もの) 野菜のサラメ (西洋梅の御菓子) (課題の魚子) 果。掲貨、杏子 オリーブオイルに流たる色々な肉、魚、野菜の語合 骨拔きの燻製) 0

◎葡萄酒(白赤)

には佛國ランド社の特殊

各種

品各種

甘いリキユー類

ては玉子入ブランデー

クリムドカ・オ・ドム

チヱリーブランデー、

花あ 今は花!酒! 肴! 酒あれざも肴な n ども酒なし

大山通

肴 お ٤ 酒 見 (のも地内) 0 花 お

O H ◎清凉飲料水 三矢印 サイダーリボン印 シトロン 黒ビール 鮑のまち 3 若澤 昭 に酒 フ 和かねな事態 水

ば ジ 漬 漬 4

栗饅頭どら焼 ツボ 東京風 ン味ス ㅎ 焚漬こ蛤 干生 菓菓

ほっまご す粒 シ天茸るラサー か附 L 肉 C ごら の野 麩辛ほ け (かき) プ付ス羅漬ど -

大連にお

ける

證券市場の考察

五品の創立から

現在までの業績

和のでは、一般のでは、一

◆… 限名。 ◆… 限名。 でた物島神社に出雲の橋の神様で大関半命、事代主命を形容して大関半命、事代主命を再磨して大関半命、事代主命を用壁して大関半の小槌でも押ってあるの様でも押って表出を調査される。 が、異心機能は等は定めし内地から が、異心めるかと思つて充るの様でも押って表出を調査がある。

正 金、銀幣之) 日本商品 (銀幣之) 日本商品 (銀幣之) 日本商品 (金) 日本 (金) 日 (金) 日本 (金) 日 (金)

如被厚故原なる。

穏々の

同時に欺瞞所自己宣傳は夢らざる處と存じ益々誠實に見なる。

場(計)的

高橋正隆常務。二十一日 合機の結婚式を製作するので十二 日間帆のあめりか丸で上京五月上

とするも二百戸の後世民教祭力 大に独子属管内には現在一千町歩 の最高あり一戸雪り五町歩の自作の最高あり一戸雪り五町歩の自作

○ 元品収引所

神及び株式監督率を示せば左の如利益金、搬込数本金に無する利益の1時の昨年下半期に至るまでの対益を表に無する利益

は之に常はず鉱々装型を観響ししたなったが内壁になったが内壁を観響しま

ることが出來れば結構であ

10 四六10

◇爲春及受獲日 ◇現 物公

東新(名部)

NO SCHOOL SCHOOL

查克盟 含盟名 | | 1856

業 養 養 表 ま き よ う か か

短短病かかか

取引高減少

大 るが之に 戦し二、三の 監想を 遠べ てみやう、先づ三殿 国全面で入るが之に 戦し二、三の 監想を 遠べ である を してみやう、先づ三殿 国全面で入了 した を して から と で の で も 夢に 近く 会 監 地で ある ために とする も 本 田 とする も 相 で ある ために とする も 相 で ある ために とする も 相 で と する も 相 で と から と は 土 地 歌 で と また と する も 相 で と する と れ で と れ で と する と れ で と な と れ で と な と れ で と な で と れ で と まる と れ で と な と れ で と れ で と な と は で と れ で と な と れ で と な と は と な と は で と な と な で と れ で と な と れ で と れ で と な と は れ で と な と れ で と れ で と な と れ で と れ で と れ で と は で と れ で と な と れ で と れ で と れ で と と は か と な と な と な と は で と れ で と な と れ で と な と は れ で と な と は れ で と な と れ で と な と れ で と と は れ で と と は れ で と と は れ で と な と は 和 で と と は れ で と と は れ で と と は れ で と と は 和 で と と は れ で と と は れ で と と は れ で と と は れ で と と は れ で と と は れ で と と と と は れ で と と と は れ で と と と

でが負擔してやるべきではなからうい。 かっ然らざれば移住開整事業も行いのとの既に移住者が県地ではなからうい。 かっ然らざれば移住開整事業も行いかと思ばれ

七〇八〇

組 大連民政署管 大連民政署管

これは独子高縣の次の縣前にある。 これは独子高縣の次の縣前にある。 では、一方の四年生の苹果が既に崩壊されての四年生の苹果が既に崩壊されてのある。 これを四戸分に分離することになつてゐるが既に漂出の申込

第であるが移住常被に於ける資本を出来る限り際減することは移民とは不る限りの資本に重きをおくよりもある。何となれば資本に対すべきである。何となれば資本に重きをおくよりもので、来て付点も最終にするのが働力を消退すべきでかっ、来ても最終に手をつけである。何となれば資本際なものは、本意に反し資本が影響である。元米自作と表談で働手が縮が少ければ寂響をである。一般のは、一般のでは、大家族で働手が縮い少ければ寂響をである。一般のでは、大家族で働手が縮い少ければ寂響をである。

三、夾心子機區

0

魚の見木及び一貨車送荷を申込みを行ひたる構築其後間方配より

術を申込み

製品は生糸の三倍の價格

明の特許要練法 今月に 至りては一版中の井上棚皆博士に 安と共に一時版解製薬を融わた魚 地郷となり前郷きもが概ね版活に 安と共に一時版解製薬を融わた魚 印がなる成績を始め 通り品業の現象であらう、同月中ではなる成績を始め 通り品業の現象であらう、同月中ではなる成績を始め 通り品業の現象であらう、同月中ではなる成績を始め 通り品業の現象であらう、同月中で

の るのみ、酸く本質が解に脱酸調査。 ことに決定した 間 質然六十五線、之を前月に比し十 保品にまで不評を及所 質然六十五線、之を前月に比し十 保品にまで不評を及所 で、今年度からは南で、今年度からは南

大連油団融合館線時態管は既都の大連油団融合館線時態管は既都の大連油団融合館線時態管は既都のまえ開変方面に膨保品がドシーとして観光されてる・間に當地混合をしてるたので、今年度からは南支方面に膨保品でで、一個品にまで不評を及ぼしてるためで、今年度からは南支向け退保品がある。 が であらう が であらう が であらう が であらう が であらう 檢查續行 不合格品与檢查 0 特別の方面には當局並に減緩の指地に主とし大連長前の組合設場を出合った。要所統一組合、大連長前の組合設場をして大連行前人組合、大連果談組合、大連果談組合、大連果談組合、大連果談組合、大連果談組合、

水谷常沙理事に飲見し減費に関する大株主委 五品取貨所整理に関する大株主委 五品取貨所整理に関する大株主委

朝鮮向け満洲栗

本年は増加の見込み

大連農事會社

の農區視察

大連民政署殖產主任

寺

屯氏談

大連取引所銭砂市場における四月 十三日間受渡しは十一日前場を以 である、受渡標準値段は六十九間 である、受渡標準値段は六十九間 である、受渡標準値段は六十九間 をはなの如し(単位千間) をはなの如し(単位千間) をはなの如し(単位千間) をはなの如し(単位千間) をはなの如し(単位千間) をはなの如し(単位千間) をはなの如し(単位千間) を表面、一〇、調整一〇〇 三井一〇〇、三菱五二〇〇

る総合理解の理由、間に転を設った。 一個人の件、等に関し理事者の意味を聴成するところがあったが水各で、理事は總管延期の理由を説明の上決定する官回答した

大陸近の希望に関しては櫻内理事
大陸近の希望に関しては櫻内理事
大陸近の希望に関しては櫻内理事

鈔票受渡减少 區に對し一人位ではほんの申譯

原の指導に全力を挙げるのが最も 幹部が観千篇に陳を進めて當分景 計自ら移民を指導し慰撫して土 大事なことではないかと思ふ。

出來高

1111年0 1320 13120 13120 13120 13120 13120

本語市は不要 一面市は不要 一面市は不要 一面市は無商内 一面には無商内 一面には無商内 一面には無商内 一面には無商内 一面に大きる。 一面に大 學的 (出來不申) 學物(出來不申)

電話にて御買上品がお気に召さる場合は何 郷翠 麻雀、實石、毛皮、象牙、金銀 関店は他店と異なり絶對値引い ば確かに信用ある磐城町の福興 は確かに信用ある磐城町の福興

る磐城町の福地である。

脚體を敷迎致します

福

修繕も致します

限限及

三世 新

縣通

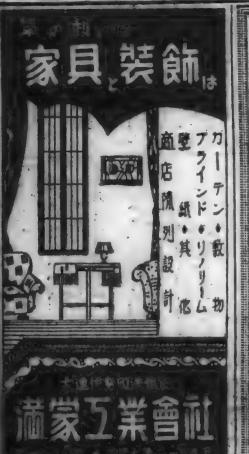
今日 市 0

况

相

紫檀細工 **象牙**雀牌

支店所在地 禁煙、調源、捏造、攤山、米炭、火煙等、開



邦文タイ

資本金

量千

NEW CLOCK

大大

喜咨

トラック所有者は何故に他の如何なるタイヤーよりもグッド イヤータイヤーを選ぶか……それは全面の菱形によって種々 の障害を防ぎ索引力强大にして進行安全耐久力の絕大なる事 て且最極清的である所以であります

其タイヤーの賃貸に於ては斯界最大の名があります

代理店

門鼻. 兒幼. 兒乳



井醫院 車話六〇五〇

宗像主一

編造-計算-鑑定 宗像建築事務所建築-設計-監督 宗像建築



印刷

活版。石

東亞印刷鑑大連支店

大連市近江町

話元

九大



香九五八四話電 上海臨時法院

治廢の實質的成果

Ē

歌歌からの指置と言はれてゐる不利な答照を含すやも知れぬと 若槻全權は

不利な答響を置すやも知れぬと、東大官が軍部側の立場から政府 【東京十二日愛電】岩槻全権が北

野丸にイタリーのネーブルスから野丸にイタリーのネーブルスから 津より順逐監で南京に向つたが、 プソン氏は今朝八時半北平穀、天 様

いより

\ 最後の交渉か

津よりソソ

後の交渉を貸し調印の運びとなる

級海南遺附問題に関しい

軍部事務次官も 政府委員とせぬ

田中義一傳 編纂決定 三周忌までに

威海衛還附問題

【ハルピン特電十二日發】周期的 | に製ふて來るペストは本年がそ 北満へ 國際聯盟委員を派遣 スト豫防

ランプソン英公使南京へ向ふ 部の傷染病の大家ライタ 厄年に當つてゐるので

茲に支那

小し得たのである。

れた一切の草程協定及び交換公文 法を含む法令を遵守すべきことが 家置された支那裁判機關にて作戦さ を有することを要し、支渉の原式 検 できないのでは、支渉の原式 検 できないのでは、大渉の原式 は できない ことが ままれた 一切の草程協定及び交換公文 法を含む法令を遵守すべきことが 家 を有することを要し、支那の は工部は歌祭の担訴に保る は工部は歌祭の担訴に保る は工部は歌祭の担訴に保る が成立したなり、大部局が成立 は工部は歌祭の担訴に保る に戻る になる。 は正部は、 できることを要し、 を対し、 できることを要し、 をかりますべきことを を対し、 できることを要し、 をかりますべきことを を対して、 できることを できることを できることを できる。 に保る に保る に保る に保る に保る に保る になる。

昨年末ごろより開始された交渉は 昨年末ごろより開始された交渉は かったので、変形政府は昨年 で英米佛和伊僧六ヶ國に開始を設 が記りした、間してこれが改祖に 関して変粉と大ヶ岡代表との間に になったので、変形政府は昨年 で変形のからない。 ので、変形政府は昨年 昨年老殿りその郷殿が溝でする単生で御殿三年とされてゐたのと。

議會對策

五名決まる

出身學校に専門別

政職及び起傷官配賦では各年電販 の使入に依り順常を務りたる東電 が出、同江、常総、虎杖、続河、 では大洋十八萬七千二百八十五 でを支出する外商人に難する貸付 では各年電販 では各年電販 では各年電販 では各年電販 では各年電販 では各年電販 では各年電販 では各年電販 では各年電販

国東京十一日愛電 特別運動における監度方針決定のため監出教献 情報電配にて監監会を開き選口首 相、安塗内相以下四十齢名出席電 地、変変内相以下四十齢名出席電 社における入社の数は ・ 大きので、このは外部 ・ 大きのは外部 ・ 大きのは ・ 大きの ・ 大き

二國協定によって

經費節減廿五億弗

米國のみでも十億弗

賣の提唱

現金買、現金

經濟的に合理・記するのみ。 の實行に向つて精進せ 現金生活に合一て吾人は、ただその卑

社

說

大に駆まれてゐるといふことも出

新華州殿事より神戸艦領事に紫原 を命ぜられた壁彩観氏は十二日間 を命ぜられた壁彩観氏は十二日間 であるとが あめて

朝鮮運送

んは

では、10 年間、有馬を負長の九氏選出され休憩となる、時に一時三十分、委員會は職長部で開いた。五時四十分、議員二十九かれた。五時四十分、委員會は職長部で開

通常議會に提出 内相、大衆黨に言明 奉派 王、胡兩氏起用と

個電審議の結果、第十八機議案の服务金一萬圃を三千圃とし感謝狀を目錄に修正して贈呈するの は一致した、なほ少数意見として原案一萬圖を五千圃とし感謝狀を目錄に修正して贈呈するの 大が遺憾ながら通らなかつた。 を所引を選を本千圃とし感謝 大連市長退職制節金として 市會の決議を終て金三千圃を贈 当仕り候也

メリカのみでも約十億弗の負別で、た比較すれば非常な差であつてア

り 割を得る當め五億五千萬乃至六億 ・ 五千萬弗を襲する。之をジュネー が 五千萬弗を襲する。之をジュネー が 五千萬弗を襲する。之をジュネー が 五千萬弗を襲する。之をジュネー ・ と地較すれば肥新な夢であつてア

勞働組合法案は

一般では 高大七名へ

わが留保條項

條約文中は勿論、議事錄に記錄

外相、閣議に於て報告

原則として依然中立

全日本婦選大會 同志五百名が會合 は東北側より中央政府の野島氏が郷生大長に低命され、地派王家禎氏を外交大長に低命され

東京十二日愛電』帰選優得同盟、代表として北海タイムスを監察を全國同志五百名が集まり帰避では各婦人原體後援の下に來る世の跳りあり歌談を盛して九時電談では各婦人原體後援の下に來る世の跳りあり歌談を盛して九時電談では各婦人原體後援の下に來る世の跳りあり歌談を盛して九時電談では日本の歌音の歌談を盛して九時電談では日本の歌音の歌談を盛して九時電談では日本の歌音の歌音を全国同志五百名が集まり帰避であり、日本の歌音の歌音を表して北海タイムスを監察を 商を監視 酒類外國綿布 よりに抗してるる中立の手前等からの無勢を殺ぐため張貴惠氏、王懿家氏等一流人物の政府への自き大物を入れることは置初いたが、張忠良氏はからの無対している。

新聞協會大會 滞りなく終る

は酒類並びに外属螺綿布荷を配便に温頭に油=番頭中のガンデー氏性運動に油=番頭中のガンデー氏

本日婦人を召集した

迎際に針し光彩理事長並びに協会に の動作を整合にては大角長官の軽 では大角長官の軽

を爲し、護事日程に入り田中市長 恩田護長から内海職員の降低報告

ー、第十八號羅案前市長へ感謝駅 ・第十八號羅案前市長へ感謝駅 製造緊急質問ありと起立 に配き提案理由の配別あり、1

大田 (大田) 本 (

中、先

三五〇

東北鰺の少 飛氏との合作を動物にし跡への立 をされたこと これを避け、御書餅の王胡壽氏をされたこと これを避け、御書餅の王胡壽氏を をしてもの野襲に住 推應し帰氏の任命は一郷間青に決 にし反為数 を強て提続し帰氏の任命は一郷間青に決 にし反為数 を強て提続し来ず地野的政治論係 たとも見られ、 徳に被係のにあら、これによって 神を強て担続出来ず地野的政治論係 たとも見られ、 徳に被係のに 事氏 たとも見られ、 徳に被係のに 事氏 たとしば 都 まいと見られてる。 変持する態度に出ることはある まいと見られてる。 決選投票で「一萬圓也」削られ 也

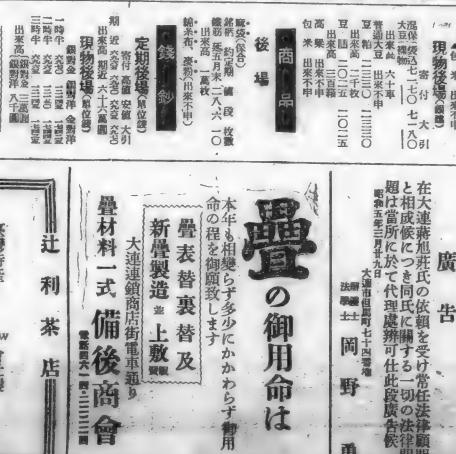
▲特田消養氏(関東藤南牛課長) ・神田純一氏(関東藤南牛課長)

十五日豊田観察の耳め雑一氏(関東廊内務局長)

日の大連市會

不九〇後 七七 六八人場 四八 三七〇 〇〇申〇〇 治量





小學、堂長會議代大通民政塾館内积小殿校長、公職大通民政塾館内积小殿校長、公職大通民政塾館内积小殿校長、公職

連接会社が貿別するものと見られ を本の反應の母音株主總価を開き 今月中には計製通りの大衆合同の のでは計製通りの大衆合同の では計製通りの大衆合同の

あると朗讃、更に小野議員の動

、宮崎、郷三職員立ち會ひ開するものとの決選投票となり



法學士 间,形

昭和五年三月廿九日 と相成候につき同氏に関する一切のと相成候につき同氏に関する一切のに と相成候につき同氏に関する一切の

大連自動車講習 「大連自動車講習」「〇〇番場」

安全剃刀は他のカン

毎日新聞社、全浦各警察署其他より等の印跡あり、西内高等を低より等の印跡あり、西内高等を低より等の印跡あり、西内高等を低より

吉

經費は六百圓程度で

對抗競技は廢止

運動會の大綱決定す

田中輝長 同上 関連察署長 同上 関連察署長 同上 関連の関連を対しため十一日数山作復

能はず吾人は茲に君が偉勵を費に異ふる刺戟を思はば感慨指くに異ふる刺戟を思はば感慨指く

40

察界のために動情す可きのみない。今や突如として君が如きるに、今や突如として君が如きるに、今や突如として君が如き

通學列車

膵児童、學生に大稲音

有年費祭官

遼

者態香して同五時三十分式を終っ代に横いて戦和局長より昭大会群

松木製長、親戚總

たが頗る感情であつた

る時間民運動會開催の運動食を九來る五月十日の古材デーに奉行す

久爾出孫兵御、**教護**係長前田 全場係長輝崎淵太郎氏、會計係長鈴木 長三龍政朝氏、會計係長鈴木 太氏

一今年は問題の各国動抗競技を

吉林雜信

の都のこのヘルビ

成少と一般不思案のため六百圓後の成少、及び運動館を変け居留民の

とし居留民・観より常耕那場す少と一観不景氣のため六百園後

安

東

國勢調査係官

- 安北道で部長以下決定

昌岡に創立さる

東る十月一日施行の國際

伏定した尚各運動係長を

大の教授につかせその手ュータ ら開工すること」なつてあるが附人の教授につかせそのチュータ ら開工すること」なつてあるが附のシステュによれば歴生数名宛 路の建設策を考究中で來月一日か

時から在睾新聞通信記者を粹山に古仁所滿線公所長は十一日午後六

所狭きまでに向られた花輪動十個は 其他等より歌られた花輪動十個は 其他等より歌られた花輪動十個は

數百名

教祭木樹儀執行委員長の探りにつ

組織し好成績を挙げてゐる所はきを異に米湖のハーバード大

電車敷設

室で第十五回卒業體曹援與式を事十四日午後三時から新爺三門會議補別醫大醫院者護嗣が成所にては

支那側第二期

ターシステムなるもの

路の建設家を考究中で來月一日か選撃市政公所では目下第二期電車

ために本際年からチューターシステム(教育班部度)なるものを現ま文部省でも各大度なるものは現に文部省でも各大度なるが数率の制度はそれと多

で無論が洲では数悪がそのトップで無論が洲では数悪がそのトップ

60 7に十三日午後一時から西田 「信仰と生活」と題する講演言 を開催する由で多数中間を敷迎する を開催する由で多数中間を敷迎する

で無職の事としてデューターの家庭の で無職の整核で勉強する以外のぶを で、に傷め整核で勉強する以外のぶを で、ので、変観でなすといふ極め で、なるといっで、変観でを採用し で、ので、変観でを終ります。

町の便り

東本願寺で

涙あらたに

横井巡査部長の署葬

頗る盛儀をきばむ

教専新學年から

教育班制度採用

満洲では最初の試み

てはその成績、恍惚等一號を懸

給水方法改善

鐵道事務所工務長

臨時間影開を部間部長を命ず 打台を行ふである。 一部主任を招手である。 一部主任を招手である。 一部では、調査に関する指示に入職の中央機関を考えを散けて である。 一次のである。 一のである。 一ので。 一ので。 一ので。 一のである。 一ので。 一ので。 一のである。 一のである。 一ので。 一

本月下旬管下各郡底

移管の計畫など

安東地方事務所では今後銀池山縣 一大学をが増加するに鑑み整然を励力 は変数重収縮る方針であるが、例 ではれてみた ではれてみた ではれてみた ではいばであるが、例

日を利用し加

の加盟店の店員をお奉し

長春職入組合では店員の常職修

ことになり本月は瓦斯登社を見職と記る工場及び路機職の見趣を行ふ

ある場合は公園に於てこれを取除

三十名、マンドリジ五名、ハー 織切つたが入食者はヴァイオリ

ニカ九名ギター二名だと

哈 繭 賓

松花江に

甦る春

景氣も恢らう

川豆も出廻り

長春洋樂研究會は七日會員募集

洋樂研究新

一「然し新屯校は理想的だ」

――中野庶長語る――

全然考慮しない

十一日大

十日哈爾資へ

神沿見にて

天

5

めるため來月上旬各所に宣傳ポス 原染料患者を出来るだけ減少せし 相變らず多い 傳染病患者 署では毎日多数現はれる

年は赤痢二百六十五名、駅チブスでは赤痢二百六十五名、駅チブスでは赤を喚起せしめることとなったが従来の例によると昭和四なったが従来の例によると昭和四なったが従来の例によると昭和四なったが、 患者が現はれ年中絶へ間はないと 選紅熱は毎月二、三名宛の七月から秋にかけて最も多 例は毎年 名、場チブス四十七名の狀一ス九十六名、二年は赤銅二百十五名、 駒は毎年六、七、八月陽ナ

陽チブス

(一帯三銭)料の統一に対し種々な非職が暗へられてゐるので地方を完めるが要は監督の不行昼きにあるので之を町内館長が監督の不行昼きにあるので之を町内館長が監督の不行昼間では、一人順ひ答響を一定のもにあるのでとなり、1000円にも注意して資い。 十一日午後二時五十分頃十間房龍町家裏支那人木炭工廠から出火したが大事に至らず三時頃門し止めたが大事に至らず三時頃門し止めたが大事に至らず三時五十分頃十間房龍 追省書記官 十一日大連 の急行にて北行西比二日別安東線にて來二日、駐日獨逸大使) 一切の面質を開発しその後病氣の經過良 十日來率 邦人二名 強盗に遭ふ

を開東郷坑在住児童百餘名を新屯 大騒ぎをしてゐる如く傷へられて 大騒ぎをしてゐる如く傷へられて あるが右に就き管連者たる中野馬

童を入れたがる■向は 童を入れたがる■向は 童を入れたがる■向は

・ 本の銀江山に最近の古田民と協議して二十日前後 ある場合は全職に於てこれを取除 また 中電気 具店からラデオの協会、 中電気 具店からラデオの協会、 本間等はなるべく一様にまとめて では二百ワットの電球を五十個取 一、 その技を折る事 では二百ワットの電球を五十個取 一、 その技を折る事 では二百ワットの電球を五十個取 一、 その技を折る事 での銀江山に最近を深へるほか地 き、また 一、 幕を襲つて櫻の木を獨占する 三十の では二百ワットの電球を五十個取 一、 その技を折る事 での銀江山に最近を深へるほか地 き、また これを取除 まる場合は全職に於てこれを取除 まる場合は全職に対してこれを取除 まる場合は全職に対してこれを取除 まる場合は全職に対してこれを取除 まる である では、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である である である である では、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である である では、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である では、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である では、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である では、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である は、 本の銀江山に最近を深へるほか地 と である では、 本の銀江山には、 本の銀江山

上からばかりでなく一校としては考へない決定などとは情務者にる自分も初耳だ。然し膨張したの自分も初耳だ。然し膨張したの自分も初耳だ。然し膨張したの自分も初耳だ。然し膨張したの自分も初耳が、然しいのでなく一校として

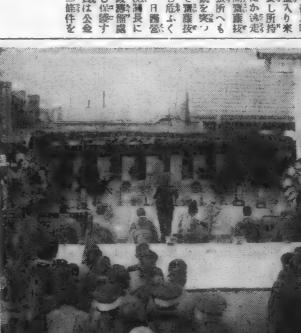
香煙縷 十一日遼山 2

ること、寒吸されたる金銭は小なれば増催すべきことの二條件 長に黙し現場に兵員を派

盗難除けの電鈴

原

安價で便利な私設が出來る 一戸當り五圓見當で



遺骨郷里へ 和山野祭署長嗣東國

ンとは官ひな

園の自■車を 一條井三番地山崎売作さんは東 一條井三番地路上時價六十

十一日は七件で警察も面喰ふ

春先は被害が多い

大連郷田原籍版本に向け親戚野田大連郷田原籍版本に向け親城野田十一日二十二時四十四分戦山縣部

製品競井氏の形態・金及敷巡捕見舞 にかて各方面代表者何を閉き殉職 一十日午後一時より軽川地方事病所 **祭署の同期生はさすがに涙を浮べ** 氏に捥かれて避られたが、駿山野 弔慰金募集

上局長等が変起となり十一日より 長、加藤協師長、増田繁長、井之 ぶるところあった 市中を泉須し、連門は各既所長 石川、阪元氏等を訪問し謝意を逸生田友次郎氏は十一日來敬、加藤 問題が解決したので地方 観の多少に抱らず腹繋されたい瞬る事に決定した、一般消民は 職る事に決定した、一般消民は金が懸め地方事務所に於てそれぐ 郷が解決したので地方委員員長生田氏來鞍 遼陽の工場

を腰誘線等したが十二日小崎子にのところ十日午後三時來報答方蔵のところ十日午後三時來報答方蔵

町四丁目六ノ二炭礦木 無い 楽美十周年 被害があったので観察 開岡用心が脱野

愈々農繁期 水田は小作農が多く

お田

の加入を動脈系動中であると
はり公舎等に於て容字總合を開催
より公舎等に於て容字總合を開催 青年團總會 あす公會堂にて

慰校/音であるが校野事営を同校 とお願したと 松本院長寄贈 農畜產組合

畑作は自作農が多い けさ來開 午後道場で指導

華語科開講

日より授業を開始すると、開輸日は毎週月至九月)金一周の由とり授業を開始すると、開輸日本の三日、午後六時中に、一日より授業を開始すると、開輸日本の生徒募集を終り十四 年度華語科の生徒芽集を終り十四龍岳城實案補監學校にては昭和五 補習校にて

学銃で脅して

長

年後三時より五頃までの間に於て にては膨めての事で或は此程常習者 が入り込みたるにあらずやと其前 が入り込みたるにあらずやと其前 が入り込みたるにあらずやと其前 ではがめての事で或は此程常習者 雷地側原大街大下洋行にては十日 真鍮看板 石原弓道師範 當地では初めて 少利尼居英印作诗到 元贵発]•連大

場に於て盛大な野巡号施入舎を舞ぶに設っ道部では骨不署長と基準を設定が発露に迎へたので施てより番級はかけ、日午前十時より番級はであったが、 行するにつき同好者多数の旧院を

である一封宛奇附したと である一封宛奇附したと 大西三郎氏は今回古城東洋学院は大西三郎氏は今回古城東洋学院の博

一般は非常に性んである。氏は皆てに衆職と決定したる事あり微微市民

郷にに於て天長節殿質の協一会 天長節祝賀協談

清水醫師轉動 元當地

大西博士榮轉

弓術大會 けふ満鐵射場で

ーを盗む

兩氏歡迎の

期待してゐる

スル (豚毛 事情 (川野木) 古書) 世界各郷特に半層に於末言者) 世界各郷特に半層に於京る原名の第三工業は人口が加、文化ける原名に全世界で一ケ年約一千六百萬封度を嬰し、供給地は支那の約九百萬封度を嬰し、供給地は支那の約九百萬封度を嬰し、供給地は支那の約九百萬封度を嬰し、供給地は支那の約九百萬十五萬封度、そのとして益々解限の間は世界的商品として益々解限の間に関連あり、殊として益々解限の間に関連あり、殊として益々解取の間に関連あり、殊として益々解取の間に関連あり、殊として益々解取の間に関連を持ちません。

未言者)世界各部特に米級に於 スル(豚毛 事情 (川野

A名は官吏である、現在の議長

れるといふ磯しいラブシーンで

燈を扱って互に胤縛するが、此

クリクフ・スミス氏である、 立法議會の定員は百四十五名、 日本が四十

、議員の低期は五ケ年、定員は人政府の御用を駆めてゐる、從人政府の御用を駆めてゐる、從

事無し機少ではない▲北端の長野郷だが、支那の愚民連中を逃はす郷だが、支那の愚民連中を逃はす

日報」がその記事を構成したものか吉林省政府の機関紙「吉

しら血迷つ

る機能は官僚的、反動的で、

政黨の分野

中空に浮んである時、解ってボッヤリと

をすると、雌は死を賭して政然侵に人暴寒が侵入したり、雌が浮氣

機械政策の一

○一不義者に 職裁を加へ

で、燃気の様な悲歌的選挙はない、「一大供に追ひまはされる総合は繁の様に、雌十四に雌一匹ではない。「一匹ではない。「一匹ではない。」

感が演じられる様に、此の社会で、数社会でも妻の浮無からトンダ思

らだが――忠質に家庭の磨材

に離れじとシッカと抱合つて悲

の総議を告げる鐘が鳴る……實に はみきれない悪戀である、然しっ 方には人類武・の様に一夫一婦郷 のを開で――一夫多婦主妻者もあ

低は只種族維

界の機関

大のて耳に性感本能を喚起させ、其の他盛の神秘内な光は相互を受い、 其の他のの神秘内な光は相互をではまる

り十一年前)のインド政戦後に歴

戀愛と闘争

機山博士の著書に

雄の次ぎ

ニは、

織井農場にて

された、ガンデー氏の高楽ヴァラされた、ガンデー氏の高楽ヴァラ がれる。ボデル氏の令兄である、立波調査には政旗の分野がある。 取事的不服従連鵬に開歌し 1・パテル氏で、先月七日新 はダイ・

附奥されて居ない財政監督権は全然

(四)

即

0

法議會

と思ふ と思ふ を設けた上司が怪員の長年に互 を設けた上司が怪員の長年に互 を設けた上司が怪員の長年に互 が斯かる行為の出来得 を設けた上司が怪員の長年に互 が期かる行為の出来得 が関はれば能域れば能域大する であるが、職務を利用 と見るか、職務を利用 と見るか、職務を利用 と見るか、職務を利用 と見るか、職務を利用 と見るか、職務を利用 と見るか、職務を利用 と見るか、職務を利用 としては、 の論事務の細葉 を制しては、 ののである。 と思ふ と思ふ と思ふ と思っ にものである。 と思ふ と思ふ と思っ にものである。 と思ふ と思ふ と思っ にものである。 と思っ にものである。 と思っ にものである。 と思っ と思っ と思っ にものである。 と思っ とのである。 と思っ とのである。 と思っ とのである。 と思っ とのである。 と思っ とのである。 と思っ とのである。 と思っ といる。 と思っ といる。 とい。 といる。 と、

制度の罪?

リを飲む

アスター

皮膚に吸收し易く

奏効適確にして 副作用なし

ら暖かさへ移る氣候の壁り目が

人間にも一番製造

取多から 陽客へ

一三月から四月へかけて懸さか

久保山。濱田。 田虫、水虫、いんきん、

各種影備受論請負業

よ組 土井丈太郎 THE PARTY OF THE P

大連體育練習場專屬、満洲體が

主

も確保される所以であります 同時に永續することに依つてあなたの健康 位 定 二十 銭 銭

しらくも、はたけ、かゆがり

臓路機関の運動を促進した爲めで 調を來し易い時で血液の循環が順調を缺き 「妙布」一夜の貼用によって 血液の循環をよくして制硬代謝を迅速にした結婚を基準によった。 しつけられる様なコリを聳えるのも とも云への不快な登録を感じたり 血管内の老腹物や毒血を體外に排泄して 会く 蘇った様にサッパリとして短分も 断ういふ時に『妙布』をお用ひに これは『砂布』の作用によつて この快感が得られ 而かも何か 多くこの時 肩や腰に排 内然

品品

型山堂

渡

邊輝

お肌の若 お化粧下地に レ止メロヤケ止 返りに メに

の知き整前の大陸況を呈し其の気め養表も豫定より多の知き整前の大陸況を呈し其の気め養表も豫定より多の知き整前の大陸況を呈し其の気め養表も豫定より多正、特権のお熟誠なる御参加の賜として特に本年度は下記 | 徳

73

で木は 楊並木と、

五月祭讃

変は青紫だ。 変になったら、変を仰げる

人間の匿を 鼓舞するよっ 風船玉のやうに張りきつで

小川のせょらぎのやうに

さ、環になれっさ、手をおっなぎさ、あなたも、さ、手をおっな形しい 窓りをもつて居るのに 文句いはずに、理解なしに 大空大地を

乙女だちの解像だっ

柳絮が飛ばらが

社場、サラリーマンだけはホタ 米僧暴落に内地一般腹家は實恩

番光を描く 正月祭は、天上の環だ。

らしいが修業年限は六年編末が を間中學がいよく。 | 翻記される

クサ

手をおつなぎの

その願から恋くんだよっ

五月祭はどこからくるか

で制能で出り

後黄で Aさんから薄いた五月祭は

さうちゃないの

液ださんの五月祭は

たされ。できた。 大きな要ができた。 大きな要ができた。

生きた場上のまん順で、

れたのを憤慨し我家に放火した時山縣に悪戦をして郷から叱ら

がまプラの葉つばと、 オプラの葉つばと、

手と手をつないで

開闢をかはるがはるに陥らせ、 にだはりなしに とおに浮かせ

五月祭は

によりだやない。 温泉の原つばの 温泉の原つばの

機器で しさんは

ないよりも大きくなって。

ひろがる波紋がの

日館をからえこんで

世は特に空の時代に入る。世は特に空の時代に入る。

月量をかぶつての

用風が運んでくるか。

参考 与には よく史質か」等ねて見るがよいと思ひま

例を中心として衆考별を職べて行調むのでなしに自分の分らない事

不就學兒童は總

フヨゥ品

最近の調査によ

持の先生に「どんな参考書が良いない。」

受

考書を使ふ時には、「「ほんやりとやうにしなければなりません。」

を大切で、数科書だけで不満足、 を大切で、数科書だけで不満足、

が家庭に要求してゐることは是事 なるのだらうと思ひますが、際校 なるのだらうと思ひますが、際校 なるのだらうと思ひますが、際校 なるのだらうと思ひますが、際校 なるのだらうと思ひますが、際校 なるのだらりと思ひますが、際校 なるのだらりと思ひますが、際校 なるのだらりと思ひますが、原校 なるのだらりとのなる。

居ることが中々帰底しません。 こととに徹底なことでも中々實行 水底があると見えて壁校で望んでかありますが臍んで下さらない御 うも際校と家庭との間に意志のすまでもないことでありますが △・・學校と家庭 野校の方で如何に躍気になつ過を飲くことが少くないやうで さい」といふやう とでもとかく先生に頼らうとするで繰り、手がといき過ぎる結果だではり、手がといき過ぎる結果だ なといふ智慎をつけて置くやり御の大きのです、今一つ な…満洲の子供 の大き です、無くなつたら又買つて貰ふな映鑑は品物を大切にしないこと その通りに實行して頂きたいと思 **設に依頼心が强く自分の出來るこ** ひます、それから満洲の子供は一

H

Ξ

式などに 健康の大切

させられました。

職コンツエルト第一 製章を美事 ある卒を演奏にセロ療奏・二長 ある卒を演奏にセロ療奏・二長

を受はソプラノの豪地電子、ピース素晴らしい演奏音を開催する で素晴らしい演奏音を開催する 作品を研究するさらであるが。

十五圓山城町下

大山通(日本権近) 吉野 號 緊迫 日本タイプライタョ 原語電八四七一 薬及治療

早川 協計 科 陰 大連四通九三常監権近 待合福家 **医**中比香地

石炭は勉强屋の で記三六七四番へ 大野商店へ

期九時より夜八時迄

是 花環 生花 葬で現る 视 圓 明 高。一八四話章

驚く程安い 好個の 進級のお子達への る店面も品質は頗る上等です 安い上にも尚それを安く賣 子供自轉車賣出 金拾七圓五拾錢 褒 一早 大連市伊勢町(日本橋南語) **西岡茂次**



大チャ

モウジ

ウ

方

IJ

(77)

3

チ

宝内

でを単行 でを単行

2 -N

ウ

畵 作

三番地の五 永島電ニー六七八三番地の五 永島電ニー六七八

貸衣 衰縮衛門

用語記むかひや

古着

古道具高價

「オヤツ ドジンドモ フチサン チムルガ コロサ レヤウト シンタヤウニ サケビマシタゴチムルダ チムル ナニカ ヤッテキル、ナニヲシテキルノダラ ボウエンキヤウ タクサン アツマツ コレヲ キイテ マシタニウー シマシタゴナニ? ボウエンキャウ チムルガン」 タデサンハ

エーサッラ

信用 美徳町穂福ビル前十年社 電 1777

量デ

女給 歌名至急入用 西通カフェーサツキ電六八六三 女給 歌名入用領速町五丁目 大連線・第 カフェー 井筒 大連線・第 カフェー 井筒 浸面機 一名入用英文糠澤出来得 性名在社 タイピスト短期輩成 **派順キュラカフエー** 深**順無差本人來談選** へ用十七歳は 廿三歳

電〇

カラ、武器・切縮定並賢貴自家大連市野城町五八、南海宝・貴山

際摩町二三・谷澤・電六六六二・清修理技術本位

者防止西通六六六三大連案内へ厘名義變更せず不正

習字 姚成教授董夜

一萬堂 電七八五九番

電力

電ワ

ラデオは何でも大勉強ラッチオは何でも大勉強の 電話八人七五番

英文及邦文タイピスト牛短期監部通九六北側襲 英語 順人及グラス教授高等受 一年後夜間 一年 大学舎

壽司

しに限る

電七七二・高公 大正收場 電話四六二七番

五球 ニュトロダイン ・ で付立五個より百五十個迄 ・ 一二一式側 ・ 一二一式側

牛乳

話四五三七番

牛乳

バタークリ

記話六一三四番 場

トヤマ語画

ラデオは何でも

を撮影及規僚機付出 意質の

明本機用は迅速で表

和美 術◆ ギコ印 ● 價格 低 麻 ・ 葉舎・招待 狀 込 久剧 4 本 (本 大 (本 大 (本 大 (本 大 (本 大 (本 大 (本) (

物貨越引

〇四七 石井家舎納院 近江町電車停留所 前 近江町電車停留所 前

赤玉タクシ 電話八四八〇番

御一報大第参上致します電話ニー キッ精工会

科內科兒小

模裁三町野吉市建大

院医原桐

事門のヤナギヤへ 東門のヤナギャへ 電話ナナラサン 鼻 且 三堨质西市建大 醫田-四五結章

れるな其他版稿手足の補む個方線は御來堂下さい 大連市美藤町二五里で 辨天堂主風呂崎帯美藤町二五里六次へへ 9

鼻耳

中

咽

醫西中

洋脈類舊發 藥小寺藥局 筑後屋質店 間中場廣西·獨盤常·通西連大 春八二五七話電

献助中田一師剤薬

赤松運送店 皮 鷹 病 整 素 素 大連市吉野町二五 野中醫院

引越情物の 野野神で大大番地でする 眼

電話五二六〇番 醫院

漂信市造大

(可認物更昂電三型)

學校と家庭の協力が 教育を生む 學校から家庭への希望 ワー大チャン

大連伏見靈小學校 す、それからもう一つ家庭に認みたいことは やうな傾向がありますが、何と言す、ともすると一般家庭では成績す、ともすると一般家庭では成績 長 談

Man Janiva

五

りこも本年の社会採用は在壁中の のですが、一般社会の要素が てゐるや 観が優秀でも分階が病弱ではその 成績に光りが出ません、補録あた うです、中等壁校の卒業 臨んで見ると、優等生と

うですが、私も今度摩蒙半の子供いよのは概して健康さらでないや

大連の生んだ

I

ス

次郎

態康本位にやって行く方針です。私は小學校の教育では飽くまでも

左右 ・殿の文字看板 ・中央の文字看板

はつたるい語の包ひと煙草のほひがぶんと髪を鞠載する。 ある、弥は煙草、溝は鱵草、瀬は燧餅だから煙草、麻苧、燃酎のおろし質所なのである、表を通るとある、中央に燃酎の粗がつるしてある、店の中をのぞいて見ると干した煙草の葉が山のやうにつんで 煙草を賣る 店 大きなふさをつ

相々種

ع

於ける子供の遊びの時間を奪ふや一す

ある、臭索大郎君は臭素壽氏の連の生んだ最初のテエリストで連の生んだ最初のテエリストで変で観察を魅了した卒業生中

使ひ方としては値打がありません に初めらか全部置むのは豪考書の に初めらか全部置むのは豪考書の 家庭研究所の

國史學習のお話ー

(四)

参考書は

どんなのがよい

カン

常盤小學校訓導

國東正路

第一期は四月から 質質院的智識技能を授け且つ婦人 として母として持たねばならぬ常 として母として持たねばならぬ常 調る桃原素一

権際千山閣電匹三六二 関助強して頂升 地下の節は何率後月毎 地下の節は何率後月毎 入四二

なつてゐる、詳 から七歳までの がら七歳までの

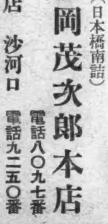
高價質受御報30上 八七電話三〇四九番

淡速町五丁目二百一番 淋毒 件题九炎 蘇炙 載話四六ん二番 診療

発子・モミ大連市 電話四六九二番 療治御好みの方は

御服會次第試験御體に供す ・ 育火、撒水、浸水、洗滌を ・ 資火、撒水、浸水、洗滌を ・ 資火、

支店 沙河口





妖(62)

いや、大丈夫です。このお邸は

貨機があの容集術の被害者とした

校の観を刷手にもつて、凝っとそ 校の観を刷手にもつて、凝がは一

エキホスは1回の 塗布にて12-24時間 ※ がりで持續す

咽喉カタル、扁桃腺炎

出血を吸收す。温布の如き不快 終痛を輕減し、腫脹を去り、途

神經痛、ロイマチス

打撲傷、助

肩凝り、

腰痛

100萬(四五餘)

1000萬(九〇錢)

(全國の知名要店

心に販賣す)

さ不便なし。

渡子は不安に願を混打たせながまして?」

漁子はぎより

存知ですい」

「浪子さん、あなたはこの顔を街

「ハイ、あの

まへられるか知れたものでにない

「これは密集領の被害者の背像だ」 目にかけた蛭田娘手、 では、ジロリトル

エキシカ及びホスピン合併新製品

遊子は急に地層歌踏むやうな恰

こんなところにあるのです。由良

とは何者です」

選子はさう言ふと思はず興奮に

曲者の後を追ぶとする風も

握って逃けたのですね」

中へ飛び込んだっそして電気をつけると、暫くすると突然、あつといふ際に聞えたっといるのですのとのなった。

で由見子さんを襲つて行つたんで

一「由泉子さん?田泉子さんといふ 海子は又しても途方にくれた。 は一酸能の事です」 で超子がからも歌いであるため 郷野 密動なく、自分から先に立つて避婚者は一向落滑きはらつたもの の中へ踏みこんだ。 郷田 飲事は一向落滑きはらつたもの の中へ踏みこんだ。 のものながら曲泉子さんを で超子がからも歌いであるにもが で成都と、この窓から曲泉子さんを で はいかい はいました。 この窓から曲泉子さんを で はいまいます。 この窓から曲泉子さんを で はいまいます。 この窓から曲泉子さんを で はいまいます。 この窓から曲泉子さんを で はいまいます。 この窓から曲泉子さんを で はいまいて も知れません」

一脚者……?何か又經つたのです 最早向ふの饗館を曲つたと見えて 何處にもその委は見えね。 越子はさら言ひながら二三歩町

曲者が忍びこん か又證據になるものが見つかるかかのお部屋を調べて見ませら。何

蛭田検事は怪しむやらに浪子に 奇怪の曲者会

うしたらう。まだ邸の中に恐んで を感じた。この邸の周暦に見張り がついてゐるとすれば、牛松はど 出たであらうか。出たとしたられるだらうか。それともまう外 溝戶 伊藤幾久造畵 正史作

まく残げてくれ、ばい、が……。 その時軽田戦事は混子の離を見ながら言つ。 。

*スピー

ト療法

スピート龍時代!!

930

不治の難症ごまで啖ぜられた淋病も現

藥新病淋 験者の驚嘆隨喜の讃辭を浴び全世界の 淋菌集滅を標的に驀進してゐる。 再發の心配はない、それは根本的に淋菌 紀元を劃したのである、今や數百萬實 た、全くトリートの出現は淋界に一新 代では完全に急速力療法が可能になっ を除去一掃するからである、往々スピー

安全地

トを用ひてリン病を治療した後は

トには危險が伴ふ憾みはあるが、トリー 療法には絕對に無危險 トに依る淋病スピ

の成績を保持してゐる 障害絶無であるから安 にはない。 淋病治療界に一〇〇% 心して用ひられよ。 である、即ち胃腸腎臓 ものはトリートより外

製西式

先ま

でお供

重寶が

5

n

て

製

チ

ュ

生 菓子

三星食料品店

たつぶりの良い齒磨!

体裁も、

皆 カフヱー

無話二二〇九八香

養経町 IJ

代理店 茂 生

東京新富堂支部

に白毛が黑くなる

市内配達 ▲各豪店、化粧品店にあり市内配達 ▲各豪店、化粧品店にありまたとり、三、大学、股毛など数日にして見事に止まり、毛髪実と皮膚美数日にして見事に止まり、毛髪実と皮膚美数日にして見事に止まり、毛髪実と皮膚美な水人に保ち得らる

₩150-100 | 香

御相談に應じます

完 話 六 五 四 四 零 大 週 市 兒 玉 町 四 番 地

鑛

電話四四九一滿日廣告部專用

くて軟か ハネフトン

STATE TO STATE OF

れる壁を

過ぎま

0

時節

5

30-313 (NS)

店商衛兵長田武 社會式株店 商 義 野 塩 社會式株社 會 名 合 巴 二 (可修滋暖東市版大)

ull コノイオ

商

小

屋古名・阪 大・京

業所

塗り変へませ

女子供でも塗れる

舗本 自歯ンオイラ

鏡ケ池を理想的な

子供の遊び場所に

肝臓りで子供塗の游戯地

として錚々た

を要求するものであったから直を要求するものであったから直を要求するものであったから直に一行二十六人が島の壁に入ったが、まの近れの間を懸った結果、泉の近に増士のテントを發見したのであったが孤島の髪間を求めた

大連市山麓の鏡を池は今

☆…愛妻と自分を除いては人間嫌

リツター博士の消息漸く判る

て見るとその中からリッ

イツ醫學界の權威

いまセツセと工事を急ぐ

る事になった、先づ不 して理想的に手入れ 手が在し、発冠は何人に楽

に血ど

けふ午後一 マラソンの壯學 本社前を出發

脚球県の距離を集めて本戦前を出す三日午後一時を期し全日本陸上往復フル、マラソンはいよく(今 第三囘 二時間四十六分四十二 第四囘? 渡邊 逸

この既注意を挑はれたい

選手通過

一時四十三分頃 一時四十三分頃 一時四十三分頃 一時四十一分頃 三時四十一分頃 三時四十一分頃

穏の形勢不

わが國體育運

間同志會大會を閉き解決に努力す 数は同志會大會を閉き解決に努力す 歌は同志館が主動となり十二日なつて加毘の意識である、今後 り従業員同志會の組織を 隅田工場の従業員

の鳴平穏裡に

富日正午までに本社機上役員整室

沿線各地とも非常な勢で最少三 などを表男女が仲よくやつ なるのか一寸恐ろしくなる位 である

同志會を組織し

勘告聯合會へ

會社側に對抗す

大阪十二日發電》與田大阪府知事は十一日午前九時、大日本紡績で配工門を同様重役內田整本、大日本紡績で設施本づ之助、職島紡法、代職太總三氏を官邸に監修。 理役八代職太總三氏を官邸に監修 理に招き総原際察部長列艦、鐘紡

し安整内相は十一日の職職問題に 局の態度につき「鐘紡問題に就い 同の態度につき「鐘紡問題に就い では恒久事範の如く奮局が直ちに 野蛮双方の申請により野難職所を と述べ時候の謎除を対しる事は出来ず と述べ時候の謎除を対しない」

途心收容

東京十二日愛電」東京東七區選 車の召喚駅で松事局に召喚され数 意見職の総果正午秋山豫瀬判事の 会駅に依り午後一時市を谷郡等所 たり午後一時市を谷郡等所 で数率の石製製工作製製利氏は選奉 に取終された



設育總聯盟を置きその下に 一般體育團體及び指 柔道は同月四日、弓道は元日、 観される響であるが、一般受験者は 現った、十一日 観道とそれん 一行 思よりは今大會に

勞農露の

鮮農壓迫

の開始になり同日午

時から花祭りを行ふと

連消防署 消防員十五名をあらたに採用 日動車二臺をも購入

8

地名産

大塚温に し、家屋の遺幣の の上今井野長が過数上部脚路では、大塚温に一直を接ては、大塚出に鑑み近く海院町長、海院手、野田に鑑み近く海院町長、海院手、野田に鑑み近く海院町長、海院手、野野寺の駅出に鑑み近く海院町長、海院手、野野寺の東山に高い、大塚田の世界、海院寺、野野寺の町である、野田の町では、大塚田の町である。東田の町町では、大塚田の町である。東田の町では、大塚田の町町である。東田の町では、大塚田の町町である。東田の町では、大塚田の町町である。東田の町では、大塚田の町町である。東田の町では、大塚田の町では、大塚田の町である。東田の町では、大塚田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の町では、田の

ゆう

Ξ

*

目豆助

めるすしの

改造も 教験中である。 異五個は近く完成、本郷は勿監係 製五個は近く完成、本郷は勿監係 数助 署長は新案教助袋を考究中である

酒

米口

00

運反事件は一瞬日中に起訴命令が 「東京十一日發電」 愛知縣選出政 安昌男墜死 小林錡代議士 近く起訴されん 特 イワキ町

電65

る

自るで病何 るせ治で分 氏田岩

無料治療(製)の最弱の同胞を健康に導く爲め 講演と實驗會入場無料子に喜ばれる活動質質より面白き (時)四月十三日

有料治療 從來通り朝九時より午後三時迄大頭受講者, 伊佐縣、大庭州三郎、平井太文郎、坂本治二県、中村長吉 外六十五名 中村長吉 外六十五名 第五囘講習會)四月十三日午後六時三十分より講師側舶者本能會々長大阪商岩田美妙先生 四月十四日より一週間

四月八日よ 絶対自信のある 新安値

漁速町三丁目

話 四 七

て選手に附添ふて起ること、又は出場選手膨緩のため自動車、自転

大棚道されるとと、なった、この日本社は社前に擬宗板を設け起ケ順正外不島、蔡大猷引返歐の三ケ所に特敵した本社員によって無 が現はれるものと大なる郷特を以 が現はれるものと大なる郷特を以 でで、かられてある、即ち同大會に 終て優秀なる成績を現はしたる選 が現はれる極東オリムピック大會公 行はれる極東オリムピック大會公 行はれる極東オリムピック大會公 行はれる極東オリムピック大會公

文部省體育審議會

特別委員會で

愈よ具體案を決定

連絡系統を確立する

る十七日午後一時より最後の特別 | 関係育運動に関する連絡系統の職 | 次の如き系統を確立せんとするも窓につき密調を重ねてるたが、来 このうち最も重要観されるは我が | 的機関がなかつたのを遺憾として審議會では體育振興に関する具物 | 能索を決定する事になつてあるが | 運動は何等研究、指導連絡の系統 | 電東京十一日漫電 | 文部省の整育 | 委員會を開き二十數項目に亘る具 | 立である、即ち我が圓現在の聴育

東京特電ヤー日發」陸戦の服舗 となり、衛生上及び服地節約のた で改正はいより、十一日軟合をもつ め臨かに一部の改正を見た丈けで 改正はいより、十一日軟合をもつ め臨かに一部の改正を見た丈けで 改正はいより、一日軟合をもつ め臨かに一部の改正を見た丈けで ある、即ち ある、即ち ある、即ち ある、即ち ある、即ち おる、即ち おる、即ち おる。 の おる では は となり、 衛生上及び服地節約のた 首脳部のキッイ反對に遭つて お流れ タイプな陸軍服 十一日服制改正の勅令を公布 れとなる で 動務するもの若くは戦時評部版の下士以下の服装は陸単大臣のの下士以下の服装は陸単大臣のの下士以下の服装は陸単大臣のので、從前の服装は陸単大臣の

であるがそれは不幸にして振畅の 上に関き倒れて片解は東側を負ひ 大人もまた岩石の上に動んで膝を 大人もまた岩石の上に動んで膝を を二人とも膝だしく意氣消沈の たので縮めて元無附いた。

◇…即ち一行の機験給ミッパー がガラパゴスの一島に到職する 海岸に一箇の際を發見した。そ 海岸に一箇の際を發見した。そ のであるところからその中を給

は宗教と私有財産否談にあるといは宗教と私有財産否談にあるとい へ流れ込むもの現に五萬に及びそ 響山、土門子、瀬春等の北浦地方 値する、朝鮮機管府

日分達の本望であとい中に自然を共として更の

人の質状は可なり始めなもの

即士の最初の考へでは二

歌の歌で場所の歌い大曲では一寸歌のゆ、ころう)な現在の地域をモッと記く欄下げて清脆にし地の周囲には砂能で樹、云りな現在の地域をモッと記く欄下げて清脆にし地の周囲には砂能で樹、云り

沿線は盛ん 原産が

體育ボー

政府は

成行を監視

の諒解を求 を対に悪まれで火氣取扱に無関心になったのと遊山散薬に煙草の吸いになったのと遊山散薬に煙草の吸いになったのをが、今年一月以降今日またのに既に戸敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷六十四戸、経敷が、

でに既に戸敷六十四戸、一坪、船舶二件、六坪、 豫告され度し

去、この創見は今後の被給戦能に右に黙し三氏はこれを聴として跡 質大影響すると見られる 津雲代議士

六選士派遣

関東廳から

大演武會へ

2 香

着附の

御用

2

選擧違反事件で

山西省太原で

け致します 小鳥

大連商品館內

河

野小鳥店

育京城府玉川湾の遺族に電報があ 安島男は四月九日山西省太原に於 安島男は四月九日山西省太原に於 安島男は四月九日山西省太原に於 安島男は四月九日山西省太原に於

技藝女學子新學工事の必要に に宏財なる検含を新築して五年度 に宏財なる検含を新築して五年度 中名の申込があつて検令協搬融で 中名の申込があつて検令協搬融で で表別なる検含を新築して五年度

二年一組二十五名、合計三百六名 五名、歌ぶ科一年一組五十五名、 五名、歌ぶ科一年一組五十五名、 五名、歌ぶ科一年一組五十五名、

丈も者弱虚

法能本

四月十三日(日曜)午前九時より 四第三

銃 射 午後一時限り

春日池市民射撃場に於て 後主援催 連市 (一般の 民

(満壽屋モスリン店

大賣出了

克

吉

(99)

だまされる

な

新發見の種々の手段

何でも御利用下さい

なこも字こりをの無文物はき文

問題で御旅行の事は

(九)は(十) を致しました がつた

作事。 ココネは切らずに、カンソ共修検察に風因する病がが悪質所にて根拠あれ、打捨て置けば一身をごばすのみつツグ寒質所にて根拠あれ、打捨て置けば一身をごばすのみつツグ寒質所にて根拠あれ、打捨て置けば一身をごばすのみである。 ココネは切らずに、カンソ共修検察に風因する病が、

カンソ共体解析に原因する病の 一条 一角 一角 一条

歌三作衆い吐鳥をした。

今階んで来た二人の足様が銀版正

をして、医薬學上最有効 をして、医薬學上最有効 として、解育業主業は顕神氏 として、解育業主業は顕神氏

見せる時は分析料百円進星する時は分析料百円進星する時はの謙言に進へる事を破さ 派せる優良薬を配酬せる

陽差。

帝の美しさは?

がり 朝の

られます。

「ウテナクリ

1人二零印 六十個

とでせう。ゆかしい香氣に、春の魅力は一ぎのお肌に、何と心地よく雪印がとけこんで行極快なお化粧に、お顔剃りの後に、お風呂あ

赤玉タ

高

級

新車

電話

四八〇

工場で観楽した良利である 出来た下層の最新式の電源

カンな ٤ p

わ

各五八〇六話章

らしいのを見ると、概がこひれただか癖のいろが十つかれたがないので見ると、概がこひれたがない。

をうとする幸職な大類の機能にま いて――何か思ひ歌りはじめたのであつたらも……。 であつたらも……。 であつたらも……。

整さん、わたしたち、

業で淋病の檢査法

三大特徽、消化表

地、沿港、日本、社、他有名食料、維貨店に有り い、次にはで永久樂質腐敗しない理想的な調理用油であります。 い、次にはで永久樂質腐敗しない理想的な調理用油であります。 いっトとして手殿よくヘットやラード等の線に二、三個名、 、一次ではで永久樂質腐敗しない理想的な調理用油であります。 し下さい。 八不攀質 の品であります。 い李最大 西洋料理、和洋菓

毛織物、 ちざる必需品なり職物、絹物の洗濯に



■歐洲行 (上海、香港) 船子衛 原租緊退頭 (資州丸 四月二 原租緊退頭) 資州丸 四月二 積黃直行

(大連檢番隣) (東京本鄉二丁目) 渡化粧用には 番 缺ぐ

心地よいウテナの雪印から!

トキリ指マルイ ンはマルイが一 階上パン

① 大連汽船出帆

代理店 松浦汽船城會

下 篇 原山丸四月十 大阪衛船株式會社 大阪衛船株式會社

電話四五

林小東

店

、その個みを二部するもの

滿日俳壇 文目

翻訳と鑑哉との意べしいか

い事には平を機 に東京が織しく

樂七二 田ドラッグ

営口永世街旅順敦賀町 大連但馬町角

安東県市場通 原新市

振順東六条

在資 地所

でも見れながら酒は 儿弟 0

門阿波共同汽船 全島谷汽船東出帆

回朝鲜郵

●北米行 加 た 大 間を入れている 大 間 大 男 一

門日本邸

のまぬ

大阪商船館武大連大阪商船館武大連